ROYAL ENFIELD OWNER'S MANUAL

INT

BEAR 650

JAPANESE

はじめに

新しい Bear 650 へようこそ。

60 年代の砂漠レースシーンのシンプルさと率直さから生まれた Bear 650 はライダーが走行のスリルと自然の荒々しさを受け入れていた時代を象徴しています。

美しいシルエットの中に毎日の冒険をエキサイティングにする機能が隠されています。Bear の心臓部は 6 速ギアボックスと組み合わされた油空冷式 650cc ツインシリンダーで純粋なバイクの楽しみを提供します。USD フォーク、窮屈じゃない運転姿勢、デュアルパーパスタイヤ、高めのハンドルバーにより快適な乗り心地が得られます。

Bear に乗って砂漠のレーサースピリットを体感してください。アドレナリンと風景との深いつながりを感じてください。考えすぎることが当たり前の時代にスクランブラーに乗って今この瞬間を生きること、ありのままの体験の大切さを思い出してください。

旅を楽しんで、自分の直感を信じて出発しましょう！

注意事項

このマニュアルに記載されているすべての情報は、発行時点で入手可能な最新の製品情報に基づいています。継続的な改善により、このマニュアルに記載されている情報とお客様の車両に関連する情報とに相違が生じる場合があります。

最新の仕様、機能などについては、必ず Rolal Enfield 認定サービスディーラーにご相談ください。Royal Enfield は予告なしにいつでも生産変更を行う権利を留保し、以前に製造または販売された車両に同じまたは同様の変更を行う義務を負いません。

表示されているすべての画像は説明のための参考用であり、お客様のモデルと車両モデルと同一ではないことがあります。付属品や機能は標準装備に含まれていない場合があります。技術仕様は Royal Enfield の独自の裁量により予告なく変更される場合があります。

「© Copyright 2025 Royal Enfield (A unit of Eicher Motors Ltd.).

このマニュアルのいかなる部分も Royal Enfield 社の書面による明確な許可なしに複製、配布、またはその他の方法で取り扱うことはできません 」。

免責事項

1. 車両のつや消し仕上げの塗装面を磨くと光沢が増すため、磨かないでください。
2. 塗装された部品は水で洗浄し、強力な溶剤や洗剤を使用しないでください。
3. つや消し仕上げの部品に傷がついた場合、修正や除去することができません。
4. 車両のつや消し仕上げの塗装部分には保証は適用されません。

注意

■ この車両は Euro 5+ 規制に適合しています。

Part No. RAM00944/A / 10th September 2025

目次

安全 に 関 す る 定義 4
個人および車両に関する情報 5
安全運転のヒント / ガイドライン 6
交通ルール 10
アクセサリーと荷物 12
技術 仕 様 14
推 奨 潤滑油 19
車両の識別番号 20
主要部品の位置 21
制 御 操作 24
警告表示と安全システム 62
運転前のチェック 66
慣らし期間 67
始 動 68
ギアシフト、運転、停止 72
駐 車 75
ツールキット 76
メンテナンスのヒント 77
長距離 走 行時 の 注意 事項 109
リアサスペンションの設定 110
洗車手順 112
保管 上 の 注意 114
トラブルシューティング 115
環境 配 慮 117
定期 メ ン テ ナ ン ス 118
一般的な 保証条件と条項 123
ボーダレス保証条件および条件 129
お客様の責任 131
責任の制限 131
排出 ガ ス 保証 132
蒸発ガス排出制御システム保証 137
無線 設備 認証 138
サービス / メンテナンス記録 139
配線 図 140
備考 141

安全 に 関 す る 定義

「警告」、「注意」、「注記」というタイトルで提供される情報は、お客様の安全と、お客様の車両と他の方への配慮と安全のために提供されています。これらの情報は注意深くお読みください。無視すると、お客様自身または他の方が怪我をしたり車両が損傷する可能性があります。

警告

潜在的に危険な状況を示します。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、ライダーや他の人が傷害を負う可能性があります。

注意

このメッセージを無視すると車両が損傷する可能性があります。

注記

理解を深めるために重要かつ役立つメッセージを示します。

個人および車両に関する情報

氏名											
番地											
市区町村											
都道府県								国			
連絡先番号	自宅：							オフィス：			
	携 帯：							メール：			
免許証番号								有効期限 :			
モデル								色：			
エンジン番号											
車台番号											
タイヤメーカー	フロント：							リア：			
タイヤ番号	フロント：							リア：			
バッテリーメーカー								バッテリー番号			
販売者											
販売日											

安全運転のヒント / ガイドライン

- 新しい車両を操作する前に、ご自身の安全、車両の安全、そして他者の安全のためにこのオーナーズマニュアルに記載された操作およびメンテナンスの指示を注意深くお読みいただき、それに従ってください。
- 自国の交通ルールを理解し、遵守してください。
- 車両を始動する前にブレーキ、クラッチ、ギアシフター、ハンドルバーの操作系が適切に作動するか、タイヤの空気圧、燃料とオイルレベルなどが適切かを点検してください。
- Royal Enfield の純正スペアパーツや承認されたアクセサリーのみを使用してください。他社の部品を使用すると、車両の性能に影響を及ぼし保証が受けられなくなる可能性があります。詳細は Royal Enfield の正規サービスディーラーへご確認ください。
- 車両に燃料を給油するときは常に細心の注意を払い、以下のガイドラインを注意深く守ってください。
  - ★ 携帯電話やその他電子機器の電源を「オフ」にます。
  - ★ 燃料給油や燃料システムの整備を行う際は、喫煙はしないでください。また、車両の近くに火気がないことを確認してください。
  - ★ 換気の良い場所でエンジンを切った状態で燃料を給油してください。
  - ★ 燃料タンクのキャップをゆっくり開けてください。
  - ★ 燃料タンクを満タンにしないでください。燃料の膨張を考慮して、アンチスプラッシュプレートの底まで燃料を入れてください。

安全運転のヒント / ガイドライン

警告

Royal Enfield はアフターマーケットやカスタムメイドのロングフロントフォークやサスペンションなど、性能やハンドリングに悪影響を及ぼす可能性のある非標準部品を使用しないように注意しています。オリジナルの部品を取り外したり改造することは性能に悪影響を与え、事故の原因となる可能性があります。

- 新しい車両は特別な慣らし運転手順に従って運転する必要があります。それぞれのセクションに記載されている慣らし運転の手順を参照してください。
- あらゆる状況下での車両の操作と操縦特性に慣れるまでは、交通の少ない場所で適度なスピードでのみ運転してください。
- 法定速度を超えたり、スピードを出し過ぎないでください。走行条件が悪い場合は必ず速度を落としてください。高速になると安定性に影響を与えるその他の条件の影響が大きくなり制御不能になる可能性が高くなります。

注記

経験の浅いライダーは正しい車両の乗り方について正式なトレーニングを受け、車両の操作に十分慣れておくことをお勧めします。初心者は適度な速度で運転しながら、さまざまな条件で経験を積む必要があります。

あらゆる状況下での車両の操作と操縦特性に慣れるまでは、交通の少ない場所で適度なスピードでのみ運転してください。

- ★ 対向車からの強風。
- ★ 荒れていたり、凹凸がある路面。

安全運転のヒント / ガイドライン

★ 滑りやすい路面。

これらの力は車両の操縦特性に影響を与える可能性があります。その場合は車両の速度を制御可能な状態まで落としてください。急ブレーキをかけないでください。

- 安全運転をしましょう。車両は事故の際に自動車と同じようには保護されないことを覚えておいてください。最もよくある事故の状況は相手の車両・ライダー／自動車・ドライバーが車両を見落としたり認識しなかったりして、対向車のに衝突してしまうことです。
- 認可されたヘルメット、車両の運転に適した衣服と靴を着用してください。特に夜間は交通渋滞の中での視認性を高めるため、明るい色が最適です。ゆったりとした服やスカーフは避けてください。
- 同乗者を乗せる場合は、お客様の責任において適切な運転手順を指導してください。
- 経験豊富な熟練ライダーであり、あなたの車両の動作条件に精通していない限り、いかなる状況でも他の方にあなたの車両を運転させないでください。

警告

- 定期的にショックアブソーバーとフロントフォークを点検し、漏れがないか確認してください。摩耗した部品は交換してください。摩耗した部品は安定性と操縦性に悪影響を及ぼす可能性があります。
- 排気ガスには有害な一酸化炭素や、がん、先天異常、その他の生殖障害を引き起こす可能性のある化学物質が含まれています。これらは車両の耐久性や寿命の操作に影響を与える可能性があります。
- お客様の安全のために、記載されているサービスやメンテナンスの推奨事項はすべて実施してください。推奨された間隔での定期的なメンテナンスを怠ると車両の安全性、耐久性、寿命に影響を与える可能性があります。

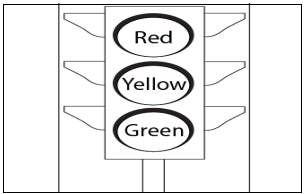
安全運転のヒント / ガイドライン

- 排気システムが熱いときは、絶対に触れないでください。乗車中は脚を完全に覆う衣服を着用してください。排気システムはエンジンが作動しているときは非常に熱くなり、エンジンを切った後でも触れないほど熱い状態です。適切な衣服や保護服を着用しないと重傷を負う可能性があります。
- 車両のバッテリーには、がん、先天異常、その他の生殖障害を引き起こす可能性がある鉛、酸、化学物質が含まれています。バッテリーを取り扱う際は細心の注意を払い、バッテリーを取り扱う毎に手をよく洗ってください。
- 車両の運転中に生じた疑問や問題については Royal Enfield の正規サービスディーラーにご相談してください。これを怠ると初期の問題を悪化させたり、高額な修理が必要になったり、身の危険を招く恐れがあります。
- 車両を牽引しないでください。牽引ロープの力により牽引された車両の操縦性と操作性が損なわれます。車両を輸送する必要がある場合はトラックまたはトレーラーを使用してください。
- 車両の後ろでトレーラーを引かないでください。トレーラーを牽引するとブレーキ効率が低下し、タイヤに過負荷がかかり、操縦が不安定になり、車両の制御が失われて事故につながる可能性があります。

交通ルール

- ナンバープレートは法律で定められた位置に取り付け、常にはっきり見えるようにしてください。
- 路面の状態に応じて安全な速度で走行してください。以下の路面を走行する際は細心の注意を払ってください：
  - ★ ほこりっぽい
  - ★ 油が垂れている
  - ★ 凍結している
  - ★ 濡れている
  - ★ 砂や砂利がある
- 車両の安定性を妨げる可能性のある、落ち葉や滑りやすい物質、砂利などの細かいダストに注意してください。
- 対向車とすれ違うときは道路の中心線の正しい側を通ってください。
- 同じ方向に進む他の車両を追い越すときは、方向指示器を作動させて注意を払ってください。交差点、カーブ、または坂を上る/下るときに同じ方向に進む他の車両を決して追い越そうとしないでください。
- 交差点では、左側または右側の車両に道を譲ってください。自分が優先だと思ってはいけません。
- 停車、旋回、追い越しの準備をする際には、自国の交通規則に従ってください。右折、左折の際は、歩行者や動物、他の車両に注意してください。
- 交差点の手動制御を含むすべての交通標識に対して必ず従ってください。学校の近くの交通標識や踏切の注意標識では速度を落としてください。
- 曲がる場合は、曲がる地点に到達する少なくとも 30 メートル手前に合図をしてください。センター ラインに寄り、速度を落として慎重に曲がってください。(地域の規則で定められている場合を除く)。
- 信号を無視しないでください。交差点で信号が青から赤（またはその逆）に変わるときは、速度を落として信号が青に変わるまで待ちます。黄色や赤の信号では、絶対に走り抜けないでください。

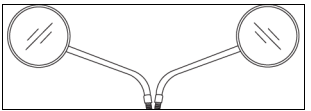
交通ルール



- 合図なしに縁石や駐車場から離れないでください。走行中の車道に進入する場合は、道を空いていることを確認してください。走行中の車線には常に優先権があります。
- 車両を駐車するときは転倒を防ぐために、しっかりとした平坦な場所に駐車してください。
- 車両を盗難から守りましょう。車両を駐車した後はステアリングヘッドがロックされていることを確認しイグニッションキーを抜いてください。

サイドビューミラー

車両には凸面鏡が装備されており曲面になっています。



通常の平面鏡に比べ、後方視界が広くなるように設計されています。しかし、このタイプの鏡で見る車などは平面鏡で見るよりも小さく、遠くに見えることになります。これらのミラーに映る車両/物体の大きさや距離を判断するときは注意してください。サイドミラーを緩めて調整するにはツールキットにある道具を使って調整してください。

注記

ミラーを通して車両後方にある車両や物体との相対的な距離を測るには運転姿勢を参考にして、肩の小さな部分が見え、車両後方の大部分がはっきりと見えるように各ミラーを調整します。

アクセサリーと荷物

Royal Enfield は車両と共に徹底的にテストされて承認された純正バイクアクセサリーを幅広く提供しています。

したがってアクセサリーを取り付けたり追加の重量を載せる際はライダーが車両の安全な操作に責任を持つ必要があります。

同乗者を乗せたり荷物を運ぶとき、またはアクセサリーを取り付けるときは、以下のガイドラインに従ってください。

- アクセサリーを装備した車両で一人乗車、二人乗車、または荷物を積載する場合は時速 110 km を超えないようにしてください。
- 荷物の重量をバイクの近く、できるだけ低い位置に置いてください。
- 荷物の重量は車両の両側に均等に配分してください。
- ライダーの後ろにかさばる荷物を積んだり、ハンドルやフロントフォークに重量を加えたりしないでください。
- 荷物がしっかりと固定され、走行中に動かないように定期的に再点検してください。アクセサリーが緩く取り付けられていると車両の走行に影響を及ぼし車両の操縦性と安定性に影響を及ぼす可能性があります。
- フェアリング、フロントガラス、バックレスト、ラゲッジラックなどの表面の大きなものは車両のハンドリングに悪影響を及ぼす可能性があります。車種別の Royal Enfield 純正アクセサリーのみを使用し、取り付け手順に従ってください。

アクセサリーと荷物

警告

- 車両に重量物を積んだり、アクセサリーを不適切に取り付けたりしないでください。車両の安定性、操縦性、安全な操作に影響を及ぼし重大な傷害や死亡事故につながる可能性があります。
- Royal Enfield は車両と共に徹底的にテストされて承認された純正バイクアクセサリーを幅広く提供しています。
- Royal Enfield はアフターマーケットやカスタムメイドのフロントフォークやサスペンションなど、性能やハンドリングに悪影響を及ぼす可能性のある非標準部品を使用しないように注意しています。オリジナル部品を取り外したり変更したりすると車両の性能に悪影響を与え、事故を引き起こし、重傷や死亡につながる可能性があります。
- モデル / 設計仕様を無視しないでください。無視すると車両とアクセサリーの両方の誤用となり車両の操縦性と性能に悪影響を与え、事故を引き起こし、重傷または死亡につながる可能性があります。

荷物のカテゴリー

- ラックおよびトップボックスの純正アクセサリー取り付け手順に定義されている最大積載量 5kg を超えないようにしてください。

技術仕様

エンジン

エンジンタイプ	直列 2 気筒 4 ストローク SOHC
ボア	78 mm
ストローク	67.8 mm
排気量	647.95 cc
圧縮比	9.5:1
最大出力	34.9 kW @ 7150 rpm
最大トルク	56.3 Nm @ 5150 rpm
アイドリング回転数	1200 ± 100 rpm
始動方式	電動
エアフィルターエレメント	ペーパーエレメント
潤滑	強制潤滑、ポンプ駆動オイル供給によるウェット サンプ
冷却	空冷

イグニッションシステム

点火装置	デジタルスパークイグニッション
スパークプラグ	BOSCH UR5CC
スパークプラグギャップ	0.7 mm～0.8 mm

技術仕様

トランスミッション

クラッチ ..... 湿式多板

プライマリドライブ ..... ギア

プライマリ比 2.051:1

ギアボックス ..... 6速 スピードコンスタントメッシュ

ギア比 1速 2.615:1
2速 1.813:1
3速 1.429:1
4速 1.190:1
5速 1.040:1
6速 0.962:1

セカンダリードライブ .... スプロケットとチェーン（5/8ピッチ）

セカンダリー比 2.667:1

シャシー

フレーム ..... スチール製管状ダブルクレードルフレーム

サスペンション

フロント ..... 倒立テレスコピックフォーク 43 mm、前輪トラベル 130 mm

リア ..... ツインショック、後輪トラベル 115mm

ブレーキ

ブレーキシステム ..... スイッチャブル

フロント ..... 320mmディスク、ABS

リア ..... 270mmディスク、ABS

技術仕様

車輪の種類	標準タイヤ	交換用タイヤ：標準または下記のタイヤに交換してくだ??
フロントタイヤ	メーカー、タイプ: MRF NYLOREX-F サイズ : 100/90-19 M/C 57H	メーカー、タイプ: Pirelli Scorpion Rally STR サイズ：100/90-19 M/C 57V
リアタイヤ	メーカー、タイプ: MRF NYLOREX-X サイズ : 140/80R17 M/C 69H	メーカー、タイプ: Pirelli Scorpion Rally STR サイズ：140/80R17 M/C 69V

注意

- チューブタイプのリムには、タイヤにチューブを装着します。
- チューブレスタイプのリムにはチューブレスタイプのタイヤのみを使用してください。

タイヤ空気圧	一人乗車	二人乗車
フロント	32 psi	32 psi
リア	36 psi	42 psi

ステアリングロック ..... イグニッションロック一体型
燃料タイプ ..... 無鉛プレミアムガソリン
燃料供給 ..... 電子燃料噴射
燃料タンク容量 ..... 13.7* L
燃料残量警告 ..... 3.0* L
燃料デッドストック ..... 0.65* L

*左記の値は概算であり、実際の燃料充填容量は記載された値と異なります。

注記

- ボトムネックレベルを超えて燃料を給油しないでください。

免責事項

- チューブレスタイヤ装着モデルにはインナーチューブが付属します。
- スポークホイールにインナーチューブを使用しなかった場合、タイヤの空気が抜けて車両の制御ができなくなります。
- 「チューブレス」マークの付いた承認タイヤはスポークホイールのインナーチューブの使用に適しています。

技術仕様

エレクトリカル

システム ..... 12V - DC
発電 ..... オルタネーター
オルタネーター出力 ..... 156 W @ 1100 rpm
バッテリー ..... 12V - 12 Ah VRLA
ヘッドランプ ..... FPL 1.55 W LED、ロービーム 12.1 W、ハイビーム + ロービーム 14.2 W、ロービーム + ハイビーム + FPL 15.7 W
テールランプ ..... 13.5V、0.5W
ブレーキランプ ..... 13.5 V, 4.8 W
番号灯ー ..... 12 V, 2.5 W (2 LED' S)

方向指示器

フロント ..... 13.5 V, 3.5 W x 1 個 (LED)
リア ..... 13.5 V, 3.5 W x 1 個 (LED)

ハザード警告

フロント ..... 13.5 V, 3.5 W x 2 個 (LED)
リア ..... 13.5 V, 3.5 W x 2 個 (LED)

インストゥルメントクラスター ..... カラーTFT（薄膜トランジスタ）
ホーン ..... 12 V/2.5 A（デュアルトーン）
スターターモーター ..... 12V, 0.8 kW
充電ポート ..... USB 2.0 タイプC - 出力5 V、2 A

警告

- 指定定格以外の電球/電気機器を使用すると、電気システムの過負荷/異常動作/早期故障につながります。
- Royal Enfield が承認していない改造や取り付けは、車両の性能に重大な影響を与え、保証が無効になります。

技術 仕 様

寸法

フロントホイールリ
ムサイズ ..... 19 M/C x MT 2.50
リアホイールリムサイズ .. 17 M/C x MT 3.50
全長 ..... 2216 mm
全幅 855mm
全高 ..... 1160 mm
ホイールベース ..... 1460 mm
地上高 ..... 184 mm
シート高 ..... 830 mm

重量

車両重量
(燃料とオイルの 90% 含む) .... 214 kg
車両総重量 ..... 400 kg

注記

- 上記の値/寸法は参考値です。
- 製品の継続的な改善のために仕様は予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。
- 許容総重量を超えて車両を使用しないでください。サスペンションとタイヤは最大総重量以上では機能しないように設計されています。

推 奨 潤滑油

エ ン ジ ン オ イ ル		フロントフォークオイル	ブレーキフルード
等級	10W-50 ～ API SL (またはそれ以上) JASO MA2、ELF MOTO4 TECH 10W 50 (完全合成)	SS-47G	DOT 4*
容量	**1st dry fill: :** 3.9 L	**右側フォーク：**546 ± 2.5ml	**フロント：**50 ml
	Refill : 3.1 L	**左側フォーク：**549 ± 2.5ml	**リア：**100 ml

注意

油種を間違えると、部品の寿命が短くなりパフォーマンスに重大な影響を及ぼします。

* DOT 4 と他のブレーキフルードは混ぜないでください。

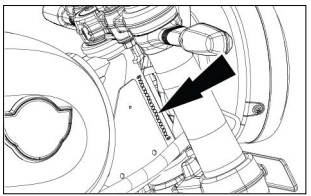
注記

1. 推奨事項は予告なく変更される場合があります。
2. 上記の値は概算であり、実際の容量は異なる場合があります。

二 輪車 識別 番号

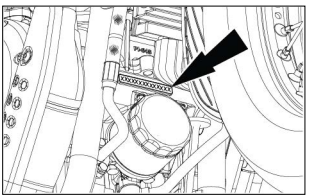
VIN/フ レーム番号

VIN は、ステアリングヘッドチューブの右側にラベル状に打たれた 17 桁の数字です。



エンジン番号

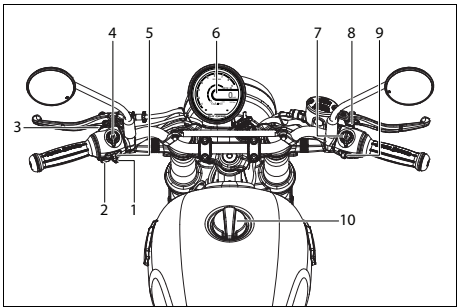
エンジン番号は、オイル フィルターの位置の上にある 14 桁の数字です。



注意

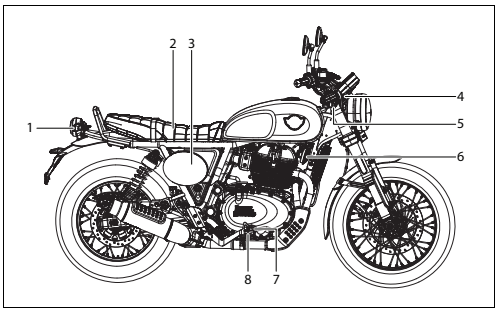
バイクの VIN/ エンジン番号を改ざんしたり変更したりすることは違法であり、法律違反だけでなく、車両の登録や保証を無効にする可能性があります。

主要部品の位置



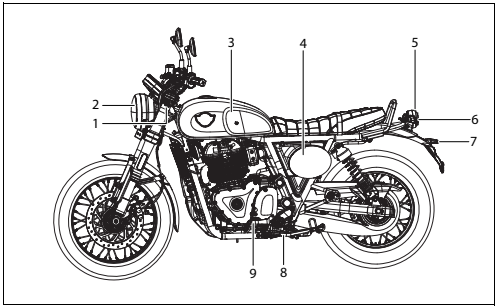
1. ジョイスティック
2. ホーンボタン
3. ホームボタン
4. ハイビーム / ロービーム / フラッシングスイッチ
5. 方向指示器スイッチ
6. インストゥルメントクラスター
7. イグニッション / エンジンキルスイッチ
8. モード ボタン
9. ハザードスイッチ
10. 燃料 タ ン ク キ ャ ッ プ

主要部品の位置



1. 右後方向指示器
2. シート
3. 右サイドパネル
4. USB 充電ポート
5. 右前方向指示器
6. ホーン
7. オイルレベルウィンドウ
8. ブレーキペダル

主要部品の位置



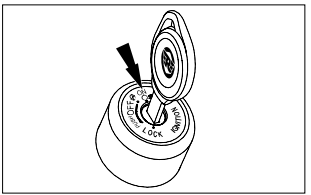
1. 左前方向指示器
2. ヘッドランプ
3. 燃料タンク
4. 左サイドパネル
5. テールランプ
6. 左後方向指示器
7. 番号灯
8. サイドスタンド
9. ギアチェンジペダル

制 御 操作

イグニッションキー

⊠ “OFF”

○ “ON”



注記

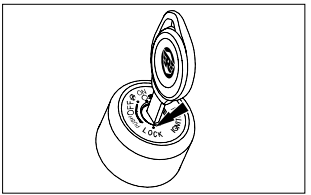
- キーはイグニッションがオフになっているかステアリングがロックされている場合にのみ抜くことができます。
- キーはイグニッション、燃料タンクロック、右側サイドパネル共通です。
- キーは、キースロットからロックされた位置でのみ、燃料タンクおよび右側サイドパネルから抜くことができます。

⚠ 警告

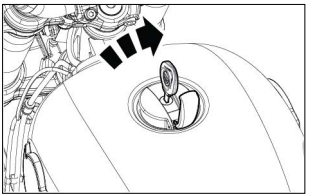
- 運転中はイグニッションスイッチを OFF にしないでください。
- そうすることで事故の原因となり車両に重大な損傷を与えるだけでなく、ライダーと他の道路利用者の両方に重傷を負わせる恐れがあります。

ステアリングロック

- ハンドルバーを一番左の位置まで回します。
- キーをOFFの位置に押し込み、押したままさらに反時計回りに回してステアリングシステムをロックします。
- キーを時計回りに回してステアリングのロックを解除します。



燃料タンクキャップ



■ 燃料タンクキャップのキーフラップを持ち上げてキーを挿し込みます。
■ キーを時計回りに回してオープンにします。
■ キーを所定の位置に固定してキャップを押してロックします。
■ キャップからキーを抜き、フラップを閉じます。

警告

■ 燃料タンクに燃料を入れ過ぎないでください。
■ 燃料はアンチスプラッシュプレートの底までのみ入れてください。
■ 過剰に給油するとガソリンが EVAP キャニスターに入り、蒸発排出システムが損傷する可能性があります。

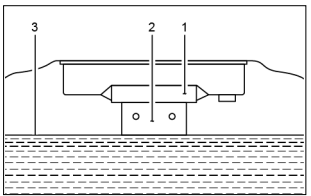
注意

■ ガソリンは揮発性、爆発性が非常に高いです。給油中は近くに火気や火花がないことを確認し、換気の良い場所でのみ給油してください。
■ ガソリンが塗装面にこぼれないように注意してください。ガソリンが塗装面にこぼれた場合は、永久的なシミが残る可能性があるため、すぐに拭き取ってください。
■ 給油中や燃料タンクのキャップが開いているときは喫煙しないでください。

制 御 操作

燃料充填レベル

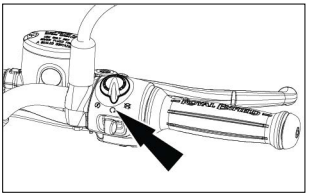
1. 燃料フィラーカラー
2. アンチスプラッシュプレート
3. 最大フューエルレベル



イグニッション/エ ンジンキルスイッチ

⊠ “OFF”

○ “ON”

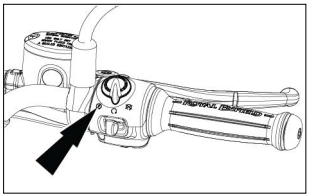


注意

■ 車両を長時間停止する場合はバッテリーの放電防止のためにイグニッションキーを OFF にしてください。

エンジンスタートスイッチ

エンジンが始動するまで電動スイッチを最大 5 秒間押し続けます。



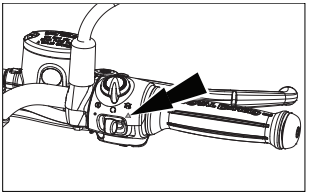
ハザードライトスイッチ

⚠ "ON"

● "OFF"

注意

■ ハザード点滅はバッテリーに負担をかけます。必要がない限りハザードランプを長時間使用しないでください。



ハザード点滅を作動させる方法

■ イグニッションスイッチを ON にし、ハザードコントロールを ON の位置にスライドします。手動で解除 (OFF) しない限りハザードは作動します。

■ イグニッションスイッチを ON にし、ハザードコントロールを ON の位置にスライドします。ハザードが作動し始めます。イグニッションスイッチを OFF にします。

- ハザードは 30 分間作動し続けます。

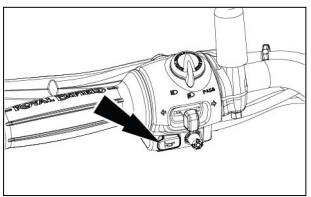
手動で OFF にしない限り。

警告

- ハザードランプスイッチが「ON」のときは方向指示器は作動しません。
- すべての方向指示器が同時に点滅します。

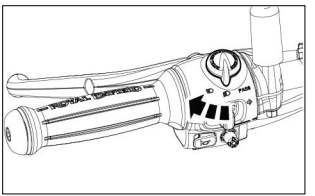
ホーン

ホーンボタンを押すとホーンが鳴ります。



ハイビーム/ロービームスイッチ

- ヘッドランプが「ON」の状態のとき、スイッチを切り替えることでハイビーム / ロービームが選択されます。ハイビームが選択されると、インストゥルメントクラスターにあるハイビームインジケーターが点灯します。



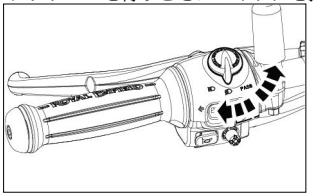
ハイビーム

ロービーム

制 御 操作

フラッシュスイッチ

ヘッドライトフラッシュを行うときにスイッチを押します。

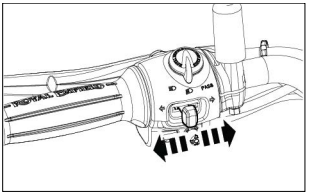


方向指示器スイッチ

⇦ 左方向指示器「ON」

⇧ 「OFF」(押すとキャンセル)

⇨ 右方向指示器「ON」

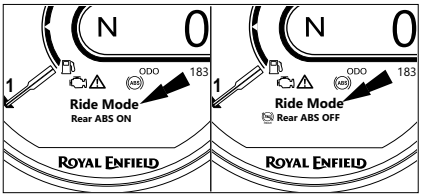


必要に応じて曲がる前にボタンを OFF の位置から左または右に押します。方向指示灯をキャンセルするには中央の位置に戻した後にスイッチを押し込みます。

ライディングモード

- ライドモードは右手スイッチキューブのモードボタンを押すことで表示および変更できます。
- ライドモードはホーム画面に表示され、以下のモードが利用可能です。

★ リア ABS ON
★ リア ABS OFF

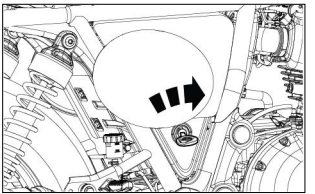


注記

■ 静止状態でモードをリアABS ONからリアABS OFFに変更するには MODE ボタンを 2 回押します。ディスプレイに「Rear ABS OFF」と表示され、数秒間画面をそのままにしておくと走行モードが変更されます。
■ 同様に、モードをリアABS ONに変更することもできます。
■ 規格上、安全性を考慮し、動的状態ではABSのONからOFFへの切り替えは許可されませんが、同時に ABS モードを ABS OFF から ABS ON に変更することは可能です。

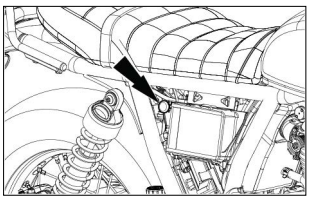
右側サイドパネル

■ キーを時計回りに回して右側サイドパネルのロックを解除します。
■ 右側フレームからカバーを下へスライドさせます。

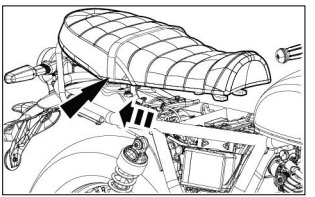


シートの取り外し

- 推奨手順に従って、右側サイドパネルを取り外します。
- 車両後部側からシートをゆっくりと持ち上げて引きます。



- バイクの後部側からシートをゆっくりと持ち上げて引きます。



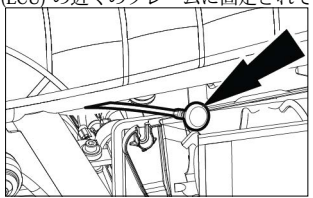
注記

- 取り外したシートは傷や汚れが付かないように安全な場所に置いてください。

制 御 操作

シートアッセンブリ

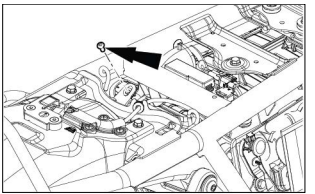
- シート ラッチ アセンブリは、エンジン コントロール ユニット (ECU) の近くのフレームに固定されています。



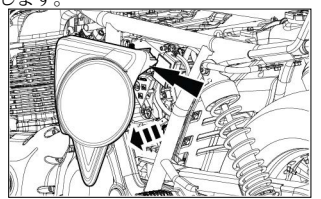
- ケーブルを慎重に引き出して、ユーティリティ ボックスからゆっくりと外します。

左サイドパネル

- 推奨手順に従って、左側のパネルを取り外します。
- ツールキットに含まれている 4mm 六角レンチを使用して左側サイドパネルの上部フレームからワッシャー付きのボタンヘッド スクリュー 1 本を取り外します。

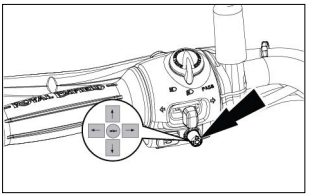


- カバー上端を引っ張り、カバーを上に持ち上げてパネルを取り外します。



ジョイスティック

■ ジョイスティックは上下左右に移動したり、選択するために使われます。

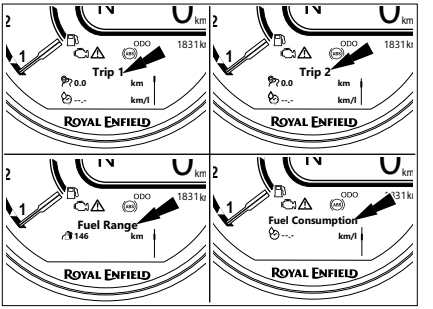


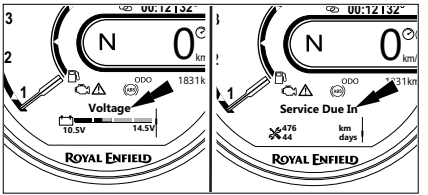
ジョイスティックを左に押すと

■ 次の詳細がアドバンスドダッシュボードに表示されます。
- ★ Trip 1
- ★ Trip 2
- ★ Fuel range
- ★ Instantaneous fuel consumption
- ★ Battery gauge
- ★ Service Due In

■ 設定メニューの「my vehicle」オプションで、上記の詳細をカスタマイズすることができます。

アナログ画面の場合



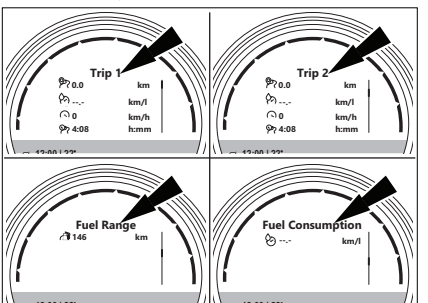


- 最初の詳細からジョイスティックを右に押すと、ホーム画面に戻ります。
- ホーム画面は、アドバンストダッシュボード内の最初のオプションからのみ切り替えることができます。

注記

- 図に示すようにバッテリー ゲージには 4 つのセグメントがあり、各セグメントには 1 V が流れます。
- 例: 2つのセグメントが完全に埋められている場合、バッテリー電圧は 12.5 V です。3 つのセグメントまでが半分満たされている場合は 13 V と示されます。
- 同様に、温度ゲージには図に示すように 4 つのセグメントがあり、各セグメントには 15° C と表示されます。
- 例 : 2 つのセグメントが完全に満たされている場合、ゲージは 90° C と表示されます。3 つのセグメントが半分満たされている場合、98° C (おおよそ) と表示されます。

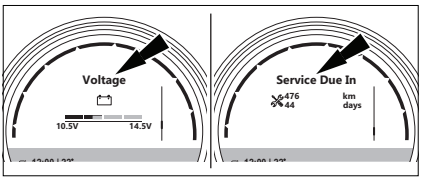
デジタル画面の場合



燃料切れまでの距離

■ 燃料残量警告灯が点灯する低燃料タンクになった際、車両がどれだけの距離を走行できるかを表示する機能です。

■ 燃料計が低燃料警告を示すと、クラスターに表示されるようになります。

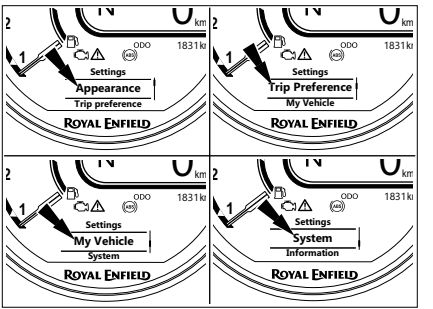


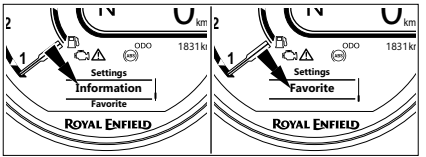
ジョイスティックを上に押すと

■ 以下の設定オプションが利用可能です。

1. Appearance
2.Trip preference
3.My vehicle
4.System
5.Information
6.Favorite Apps

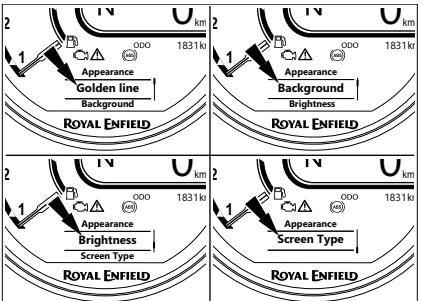
■ 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。





1. APPEARANCE（外観）

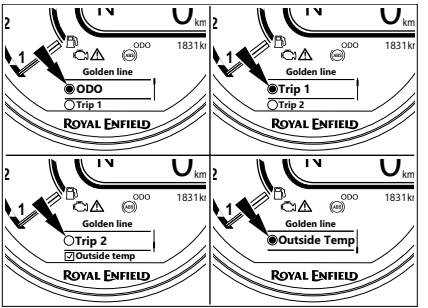
- 設定メニューの中央から外観を選択した状態でジョイスティックを押してオプションを確認します。
- 画面には次のオプションが表示されます。
  - i. Golden line（ゴールデンライン）
  - ii. Background（背景）
  - iii. Brightness（明るさ）
  - iv. Screen type（スクリーンタイプ）
- オプションはジョイスティックを上下に押すことで移動しジョイスティックの中央を押すことで選択します。



- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

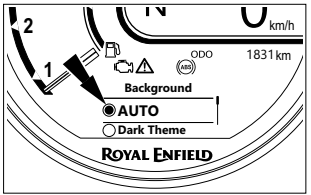
i. Golden line（ゴールデンライン）

- ゴールデンラインオプションを選択した状態でジョイスティックを中央に押すと TFT スクリーン上にゴールデンラインの詳細が表示されます。
- ディスプレイには次のオプションが表示されます。
  - ODO
  - Trip 1
  - Trip 2
  - Outside temperature（外気温）
- オプションはジョイスティックの上下押しで移動し、ジョイスティックの中央押しで選択します。
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。



ii. Background（背景）

- 背景オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しするとインストルメント クラスターの背景テーマが変更されます。
- 利用可能なオプションテーマは Auto と Dark の 2 つです。



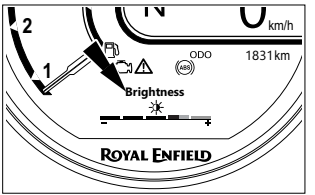
- オプションはジョイスティックの上下押しで移動し、ジョイスティックの中央押しで選択します。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

注記

デフォルトでは Auto テーマ（昼間は明るいテーマ、夜間は暗いテーマ）になっています。
Dark テーマは、アナログ画面タイプとデジタル画面タイプの両方に適用されます。

iii. Brightness（明るさ）

- 明るさオプションを選択した状態でジョイスティックを中央に押すとインストゥルメントクラスターの明るさを変更できます。
- ジョイスティックを右に押すと明るさが増え、左に押すと明るさが減少します。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

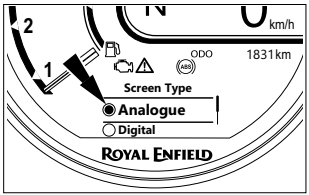


注記

明るさはダークテーマのみで調整可能です。

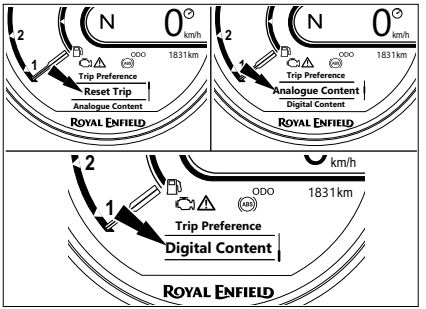
iv. Screen type（スクリーンタイプ）

- スクリーンタイプオプションを選択した状態でジョイスティックの中央を押すとインストルメント クラスターのスクリーンタイプが変更できます。
- アナログ画面とデジタル画面の 2 つのオプションがあります。
- デフォルトはアナログタイプになっています。
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。
- RH スイッチキューブのモードボタンを長押しすると画面をアナログからデジタルに変更できます。



2. TRIP PREFERENCE

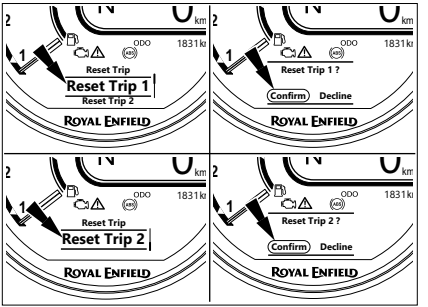
- 設定メニューの中央から trip preference を選択した状態でジョイスティックを押してオプションを確認できます。
- Trip preference メニューでは次のオプションが利用できます。
  - i. Reset trip（リセットトリップ）
  - ii. Analogue content（アナログコンテンツ）
  - iii. Digital content（デジタルコンテンツ）



- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

i. Reset trip（リセットトリップ）

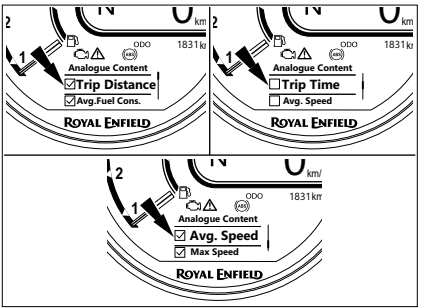
- リセットトリップオプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しすると、トリップがリセットされます。
- 利用可能なオプションは 2 つあります：トリップ 1 をリセットとトリップ 2 をリセット。



- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- リセットトリップ1またはリセットトリップ2を選択すると、リセットの確認ポップアップが表示されます。
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

ii. Analogue content（アナログコンテンツ）

- アナログコンテンツオプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。
- 以下のオプションが利用可能です。
  - ★ Trip distance
  - ★ Average fuel consumption
  - ★ Trip time
  - ★ Average speed
  - ★ Max speed
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 上記のオプションのうち、2つがアナログ画面に表示されます。



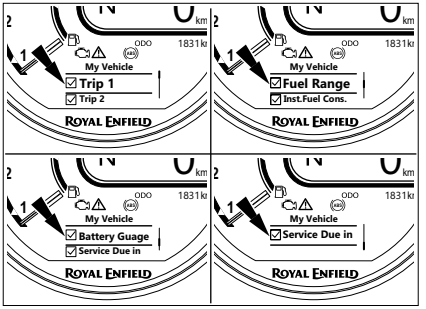
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

iii. Digital content（デジタルコンテンツ）

- デジタルコンテンツオプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。
- 以下のオプションが利用可能です。
  - ★ Trip distance
  - ★ Average fuel consumption
  - ★ Trip time
  - ★ Average speed
  - ★ Max speed
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 上記のオプションのうち、4 つがデジタル画面に表示されます。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

3.MY VEHICLE

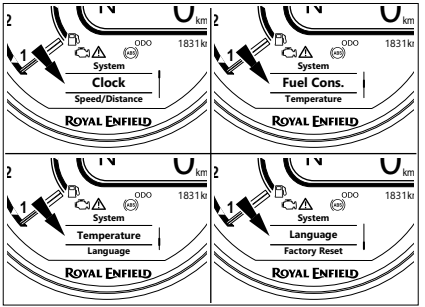
- 設定メニューから『my　vehicle』オプションを選択し、ジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。
- my vehicle メニューには次のオプションがあります。
  - ★ Trip 1
  - ★ Trip 2
  - ★ Fuel range
  - ★ Instantaneous fuel consumption
  - ★ Battery gauge
  - ★ Service Due In
- my vehicle メニューでは、ライダーの好みに基づいてアドバンスドダッシュボードに表示するコンテンツをカスタマイズできます。



- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

4. SYSTEM

- 設定メニューの中央から my vehicle オプションを選択した状態でジョイスティックを押してオプションを調べます。
- システムメニューには以下のオプションがあります。
  - i. Clock
  - ii. Speed/Distance
  - iii. Fuel consumption
  - iv. Temperature
  - v. Language
  - vi. Factory reset
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。



i. Clock

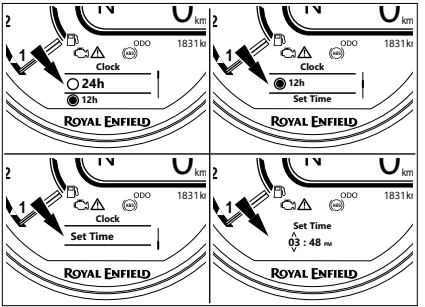
■ クロックオプションを選択し、ジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。

■ クロックメニューには以下のオプションがあります。

★ 24H

★ 12H

★ Set time



■ ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。

■ 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

注記

携帯電話が車両に接続されている場合、ライダーの好みに応じて時間形式（24H と 12H）が選択できます。携帯電話が車両に接続されていない場合は、すべてのオプション（24H、12H、Set time）が選択できます。

■ 時間設定オプションでは、ジョイスティックを上下左右に押すことで時間を調整できます。

■ ジョイスティックを上下に押すと、時間、分、および時間フォーマットの値を増減させることができます。一方、左右に押すと、時間、分、および時間フォーマットの選択を切り替えることができます。

ii. Speed/Distance :

■ 速度/距離オプションを選択した状態でジョイスティックを中央に押して、オプションを調べます。

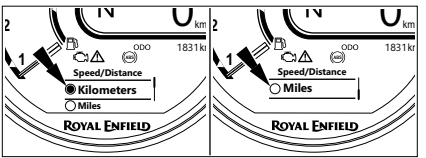
■ メニューには以下のオプションがあります。

★ Kilometers（キロメートル）

★ Miles（マイル）

■ ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。

■ 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

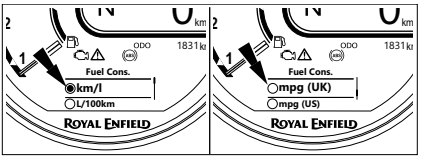


iii. Fuel consumption

- 燃費オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。
- メニューには以下のオプションがあります。
  - ★ km/l
  - ★ L/100 km
  - ★ mpg (UK)
  - ★ mpg (US)
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

注記

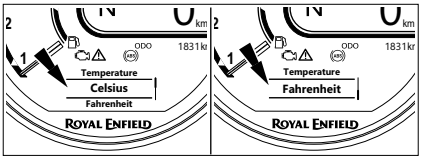
速度 / 距離がキロメートル表示の場合、km/L または L/100 km のどちらかを選択できます。残りのオプションはグレーアウトされます。



速度 / 距離がキロメートル以外（マイル表示）の場合、mpg (UK) または mpg (US) のどちらかを選択できます。残りのオプションはグレーアウトされます。

iv. Temperature

- 温度オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。
- メニューには以下のオプションがあります。
  - ★ Celsius（摂氏）
  - ★ Fahrenheit（華氏）
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。



■ 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

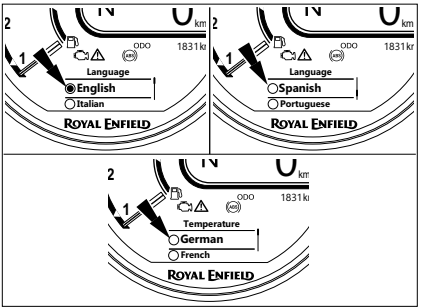
v. Language

■ 言語オプションを選択してジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。

■ メニューには以下のオプションがあります。

- ★ English
- ★ Italian
- ★ Spanish
- ★ Portuguese
- ★ German
- ★ French

■ ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。

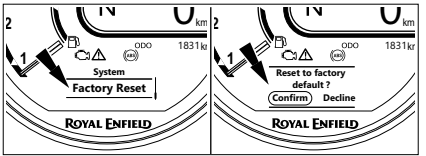


■ 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

vi. Factory reset

■ 工場出荷時設定にリセットするために、Factory reset オプションを選択し、ジョイスティックを中央押ししてください。

■ ディスプレイに確認ポップアップが表示されます。



■ 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

5. INFORMATION

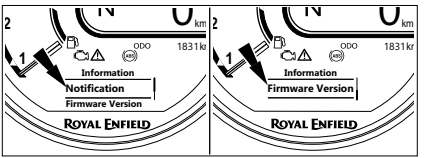
■ 設定メニューから information オプションを選択し、ジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索ます。

■ システムメニューには以下のオプションがあります。

i. Notification

ii. Firmware version

■ ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。

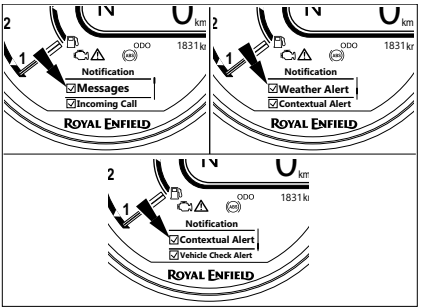


■ 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。

制 御 操作

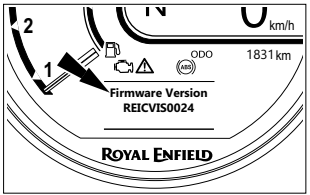
i. Notification

- Notification オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しすると、オプションを探索できます。
- メニューには以下のオプションがあります。
  - ★ Messages
  - ★ Incoming call
  - ★ Weather alerts
  - ★ Contextual alert
  - ★ Vehicle check alert
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。



ii. Firmware version

- Firmware versionョンオプションを選択して、計器盤の現在の firmware version を表示するためにジョイスティックを中央押ししてください。
- 戻るには　LH　スイッチキューブのホームボタンを押します。



6. FAVORITES

- 設定メニューから favorite アプリオプションを選択し、ジョイスティックを中央押ししてオプションを探索します。
- システムメニューには以下のオプションがあります。
  - i. Navigation
  - ii. Music
  - iii. Android call or phone
  - iv. Android message
  - v. Compass
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して選択します。
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。
- QR コードをスキャンして、TFT クラスターのモバイル接続情報をダウンロードして、インストールし、登録し、詳細を確認してください。

RE Mobileアプリを使用するためのスマートフォン対応バージョン：

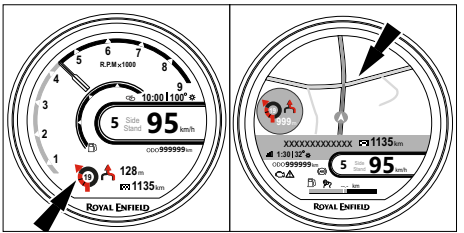
- Android：当社のアプリの最小サポートバージョンは、現在のAndroid OSから2つ前までのバージョンになります。
- iOS：最小サポートされる iOS バージョンは、現行の iOS リリースから 1 つ前までバージョンになります。

注記

- 車両から携帯電話の接続が無効になっている場合は、favorite（お気に入り）機能も無効になります。
- 弊社のアプリは Huawei の携帯電話と互換性がありません。そのため、弊社ではその携帯電話に対するサポートは提供しておりません。

i. Navigation

- Navigation オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しして、オプションを探索します。
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。

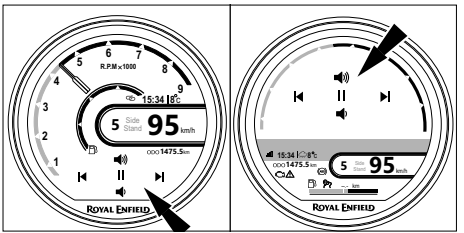


- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

制 御 操作

ii. Music

- Music オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しして、オプションを探索します。
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。



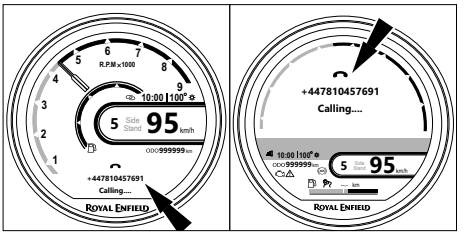
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

注記

iOS の場合、Apple Music のみが動作します。

iii. Android Call or Phone

- 電話オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しして、オプションを探索します。
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。

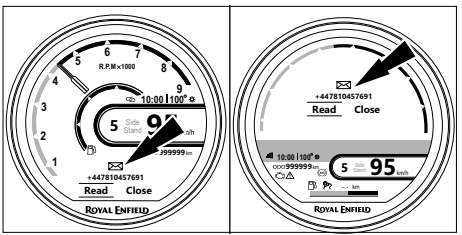


- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

制 御 操作

iv. Android Message

- メッセージオプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しして、オプションを探索します。
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。



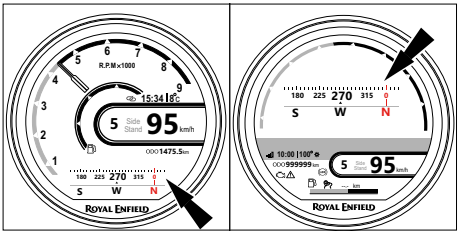
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

注記

iOS では、通話とメッセージはサポートされません。

v. Compass

- Compass オプションを選択した状態でジョイスティックを中央押しして、オプションを探索します。
- ジョイスティックを上下に押してオプションを選択し、中央を押して決定します。



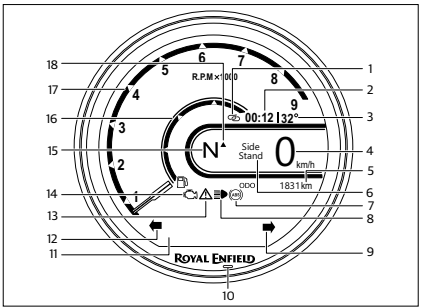
- 戻るには LH スイッチキューブのホームボタンを押します。

注記

コンパスは、アクティブなナビゲーション中のみ機能します。

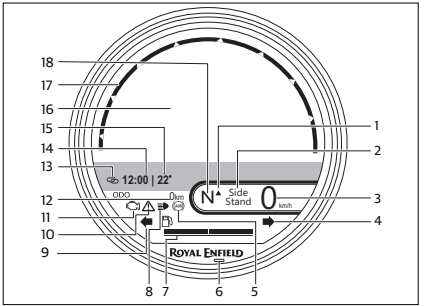
インストゥルメントクラスター

アナログタイプの場合



1. モバイル接続のシンボル
2. リアルタイムクロック (RTC)
3. 周囲の気温
4. スピードインジケーター（km/miles は国に応じて選択可能）
5. オドメーター（km/miles は国に応じて選択可能）
6. サイドスタンドインジケーター
7. ABS 警告灯
8. ハイビームインジケーター
9. 右折インジケーター
10. 周囲センサー
11. ホームスクリーン
12. 左折インジケーター
13. 一般的な警告シンボル
14. エンジン警告灯
15. ギア表示
16. 燃料バーゲージ
17. エンジン RPM ゲージ
18. ギアアップシフトインジケーター

デジタルタイプの場合

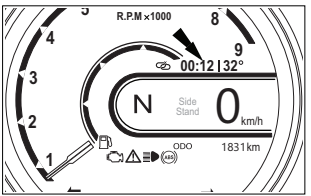


1. ギアアップシフトインジケーター
2. サイドスタンドインジケーター
3. スピードインジケーター（km/miles は国に応じて選択可能）
4. 右折インジケーター
5. ABS 警告灯
6. 周囲センサー
7. 燃料バーゲージ
8. ハイビームインジケーター
9. 左折インジケーター
10. 一般的な警告シンボル
11. エンジン警告灯
12. オドメーター（km/miles は国に応じて選択可能）
13. モバイル接続のシンボル
14. リアルタイムクロック (RTC)
15. 周囲の気温
16.ホームスクリーン
17. エンジン RPM ゲージ
18.ギア表示

制 御 操作

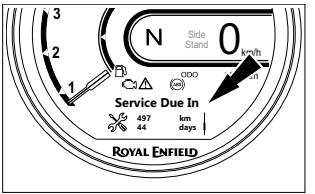
クロック

- 24 時間表示の形式で表示されます。
- バッテリーが取り外されると 00:00 にリセットされます。



サービスリマインダー

- サービスリマインダーシンボルがONになりましたら認定サービスディーラーで定期メンテナンスを受けてください。
- サービスリマインダーはメンテナンス完了後、認定サービスディーラーのみがリセットできます。



- オドメーターが表示した以下の距離に応じてサービスリマインダーシンボルが点滅します。

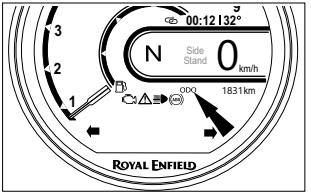
  i). 1st service - 450 km または 279.6 マイル

  ii). 2nd service - 4,900 km または 3044.7 マイル

  iii). それ以降は前回の値から 5,000 km または 3106.8 マイル毎 (例 : 9,900 km または 6151.5 マイル、14,900 km または 9258.4 マイルなど)

オドメーター

■ 車両が走行した累計距離数を表示します。

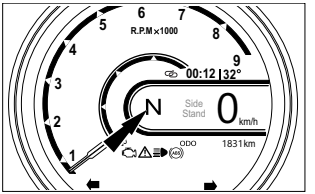


ギ ア ポ ジ シ ョ ン 表示

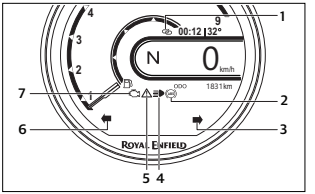
■ 走行中のギアポジションを表示します。

■ ニュートラルの場合、表示は「N」になります。

■ ギアを入れているときは、1 から 6 の適切な数字が表示されます。



テルテール



- **(1) モバイル接続シンボル** - モバイル接続と切断を示すインジケーションが表示されます。
- **(2) ABS** - 初期チェック中（車両が特定の距離 / 速度で走行するまで、または走行した後）は継続的に点灯し、システムに問題がなければ消灯し、ABS システムに不具合がある場合は再び点灯します。
- **(3) 右折** - 右ウターンシグナルがオンになります。
- **(4) ハイビームインジケーター** - ヘッドランプのハイビームがオンになります。
- **(5) 警告シンボル** - 車両のコンポーネントに障害がある場合、このインジケーターが点灯します。
- **(6) 左折** - 左ターンシグナルがオンになります。
- **(7) エンジン警告灯** - EMS の故障の場合、連続してオンになります。

注記

- エンジン始動後、警告灯は「OFF」になります。

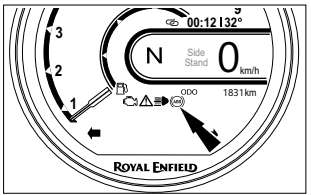
注意

- 故障が継続して「ON」のままの場合は ECU とセンサーに重大な損傷を与える可能性があるため車両を運転しないでください。EMS の欠陥を診断して修理するには最寄りの Royal Enfield 認定サービスディーラーにご相談ください。
- ABS インジケーターランプが点灯したままの場合は車両を走行させないでください。

制 御 操作

ABSイ ンジケーターランプ

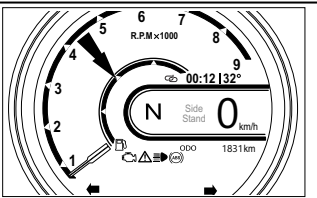
■ イグニッションとエンジンキルスイッチが「ON」の位置になっているとABSサインが点灯し、車両の速度が 5 km/h (3.1 mph) に達するまで「ON」のままになり、その後「OFF」になります。ABS システムに不具合がある場合は再度点灯します。



注意

■ ABS インジケーターランプが 5 km/h (3.1 mph) を超えて継続的に「ON」になっている場合は車両を走行させないでください。

燃料計



■ 4 セグメントのバーグラフデジタル。

■ 燃料不足状態の場合、最後のセグメントが点滅し、燃料警告灯が点灯します。

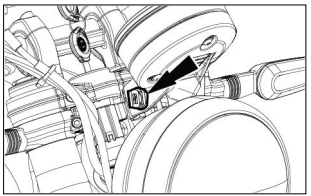
警告

■ 最後のセグメントの燃料表示が点滅している状態で車両を長時間使用しないでください。できるだけ早く燃料を給油してください。

■ これを怠ると燃料ポンプに重大な損傷が発生するだけでなく、車両の燃料がなくなり動けなくなってしまいます。

充電ポート

■ 充電ポートはクラスターの下にあります。



警告

■ 携帯電話や充電器の損傷を避けるため、雨天時に使用しないことをお勧めします。当社は携帯電話のいかなる損傷についても責任を負いません。

■ 携帯電話以外のデバイスを使用しないでください。一度に充電できる携帯電話は 1 台のみです。

■ USB ケーブルが正しく挿入されていることを確認してください。ケーブルの挿入が不適切または誤っていることによる損傷は保証の対象外となります。

■ 使用していないときはショートを防ぐため USB ポートキャップを開けたままにしたり半開閉の状態にしないでください。

■ ショートの原因となる可能性があるので USB 充電ポート内に金属や導電性物質を挿し込まないしないでください。

注記

- 充電ポートは充電目的のみに提供されており、データ転送はできません。
- 一定速度での充電モードのみが提供されており複数のメーカーの携帯電話と互換性のある急速充電モードは提供されておらず、純正の充電器の性能と比較することはできません。
- 充電時間は携帯電話のバッテリー容量、SOC、および携帯電話の充電回路、携帯電話のメーカーによって異なる場合があり、長くなる場合があります。

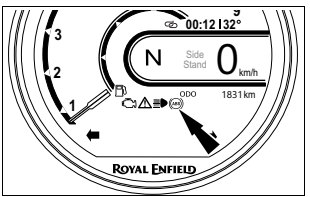
注意

- USB ポートのキャップが破損していたり、適切に密閉されていない場合、保証は受けられません。
- 2.5Aを超える高電流が流れた場合、USB充電器はシャットダウンします。使用前に携帯電話のバッテリー定格電流を確認してください。
- USB　充電器はエンジンが作動しているときのみ機能します。
- 正常に機能させるには規格認証済みの高品質の USB ケーブルをご使用してください。

警告表示と安全システム

アンチロックブレーキシステム (ABS)

■ アンチロックブレーキシステム (ABS) は高速走行時や滑りやすい路面で急ブレーキをかけた際にブレーキが車輪をロックするのを防ぎます。これによりライダーは車両のトラクションとコントロールが向上し、事故の原因となる車両のスリップを防止できます。



■ ライダーが急に強くブレーキをかけた場合、ブレーキシステムのセンサーが ABS モジュレーターに信号を送り、油圧を瞬間的かつ継続的に減少させることで、ブレーキによる車輪のロックを防ぎ、車両の速度を低減させます。これはライダーが車両をコントロールするのに役立ちます。

■ ABS に何らかの不具合が発生した場合、ライダーに警告するためにクラスター内に ABS インジケーターランプが装備されています (隣の画像を参照)。

■ イグニッションとエンジンキルスイッチが「ON」の位置になっていると、ABS サインが点灯し車両が 5 km/h (3.1 mph) に達して「OFF」になるまで「ON」のままになります。これは ABS が正常に機能していることを示します。ABS インジケーターランプが「OFF」にならず、高速でも「ON」のままである場合は、車両を運転しないでください。最寄りの Royal Enfield 認定サービスディーラーでブレーキ システムを検査して修理してください。これを怠ると、重傷や死亡につながる可能性があります。

警告表示と安全システム

注意

- ABS はパニック状態でブレーキをかけた際に車輪がロックするのを防ぐための安全機能です。決して予測制動の代わりになるものではありません。
- 特にコーナリング中は慎重に運転し、ブレーキを慎重にかけてください。ABS はコーナリング中の車両の「重量移動」と運動量を予測できないためトラクションの損失によるスリップを防ぐことができません。
- 走行速度に応じた停止距離を予測し、車両を安全に停止させるために早めにブレーキをかけてください。
- インストゥルメントクラスターは ABS システムの不可欠な部分であるため、適切に機能していることを確認してください。
- 車両のトラクションとコントロールを向上させて停止するには、両方のブレーキを同時にかけてください。
- 上記を遵守しない場合、重大な傷害や死亡につながる事故が発生する可能性があります。

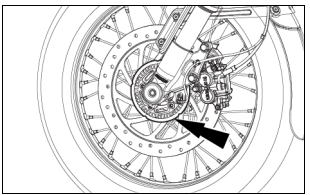
警告

- ABSが正しく作動するように、必ずRoyal Enfield純正のフロント / リアタイヤとリアスプロケットを使用してください。
- サスペンションを変更しないでください。
- ブレーキシステムには Royal Enfield が承認の推奨スペアパーツのみを使用してください。
- ABSは制動距離を短くしません。状況によってはABSにより制動距離が長くなる場合があります。

警告表示と安全システム

注意

■ フロントとリアの ABS トナーリングの歯が損傷していないかを目視で検査してください。



■ 歯の表面に損傷やへこみがないか確認してください

■ 歯のエッジは外観が一貫していなければなりません。トナーリングに傷や曲がりがあった場合には、最寄りの認定サービスディーラーにご相談されることをお勧めします。

■ フロントとリアのホイールスピードセンサーの端にゴミがないか点検し、汚れが見つかった場合は適切に取り除くことをお勧めします。または、最寄りの認定サービスディーラーにて必要な措置を行ってください。

ロールオーバーセンサー

エンジンが作動しギアが噛み合った状態で車両がどちらかの方向へ転倒した場合、ロールオーバーセンサーが燃料システムを無効にし、エンジンをオフにします。これは車両とライダーへの損傷を防ぐためです。ロールオーバーセンサーをリセットし、燃料システムを再起動します。

■ 車両が直立しセンタースタンドが立っていることを確認します。

■ ギアがニュートラルに入っていてインストゥルメントコンソールのニュートラルランプが点灯していることを確認します。

■ イグニッションとストップスイッチの両方をOFFにし、数秒待ってからイグニッションとストップスイッチを再度 ON にしてエンジンを始動します。

警告表示と安全システム

すべきこととすべきでないこと：(ABS)

すべきこと	すべきでないこと
■ エンジン始動後、ABS インジケーターが点灯し車速が 5 km/h (3.1 mph) を超えると消灯することを確認してください。 ■ フロントおよびリアブレーキリザーバー内のブレーキ液レベルとブレーキシステムに漏れがないことを確認してください。 ■ 効率を上げるために両方のブレーキを同時にかけてください。 ■ ABS インジケーターが点灯したままの場合は、最寄りの Royal Enfield 認定サービスディーラーに車両を持ち込み、ブレーキ システムを点検してください。	■ 緊急時にブレーキを強くかけたときに脈動を感じても、ブレーキ レバー / ペダルを放さないでください。脈動は ABS が作動していることを示しています。 ■ ブレーキの効率が悪くなる可能性があるため、フロントブレーキまたはリアブレーキのみの使用はしないでください。

運転前のチェック

走行前には必ず以下の項目を入念にチェックしてください また、長期間保管した後は特に、追加のメンテナンスが必要かどうかを判断してください。

1. 走行予定に十分な燃料がタンクに入っている。
2. タイヤの空気圧が適切で、摩耗や切れ目がない。
3. チェーンの張り具合と潤滑油が十分であることを確認する。
4. ブレーキ、クラッチ、ステアリング、スロットルの応答性が適切である。
5. 前後のブレーキレバーがスムーズに操作でき、遊びがある。
6. エンジンオイルレベル。
7. ヘッドランプ、テールランプ、ブレーキランプ、方向指示器が正常に機能している。
8. インストゥルメントクラスターのすべての警告灯が正常に機能している。
9. マスターシリンダーのブレーキ液レベルが「MIN」マークを超えている。
10. クラッチの遊びとクラッチ機能を確認する。

警告

お客様の健康と安全のため上記のすべての事項を定期的に実行する必要があります。これを怠ると安全な操作に影響を及ぼし、車両が損傷し、重大な傷害や死亡事故につながる可能性があります。

慣らし期間

あなたが体験する Royal Enfield の車両は安定した高速走行が可能です。しかし、他の新しいバイクと同様に車両のさまざまな可動部品を適切に慣らし、その後のギアシフトなどの最適なパフォーマンスを実現するために「慣らし運転期間」の手順が不可欠です。

1. 規定の最大積載量を超えないでください。
2. 乗車前にエンジンオイルがエンジン内のすべての可動部品を潤滑できるように、アイドリング回転で数分間エンジンを暖めてください。
3. フルスロットル操作を避け、一定のスロットルで連続して運転しないでください。運転中は速度を 10% ずつ変えてください。
4. 適切な速度で運転し、急加速や急ブレーキを避けてください。
5. 1 時間以上連続しての運転は避け、短時間の停止をお勧めします。

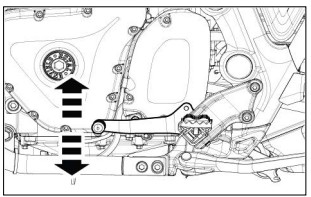
ノート

■ 慣らし運転期間中は最適なエンジン性能を得るために以下の制限速度を超えないようにしてください。

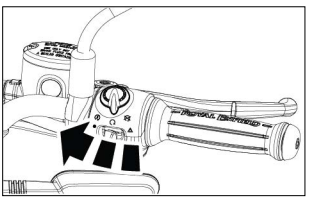
走行距離	最大エンジン回転数
0 ～ 500km（0 ～ 311 マイル）	4000 rpm
501 ～ 2000km （311 ～ 1243 マイル）	6000 rpm

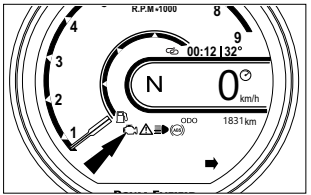
始 動

- ニュートラルにシフトするにはギアをシフトしながら車両をゆっくりと前後に動かします。ギアがニュートラル位置にありインストゥルメントクラスターのニュートラルランプが点灯していることを確認します。



- イグニッションキーを ON の位置に回し、右側のハンドルバーにあるエンジンキルスイッチを RUN の位置に回します。
- イグニッションスイッチとエンジンキルスイッチの両方が「ON」の位置にあり、車両を始動すると、エンジン警告灯が数秒間点灯してから「OFF」になります。これは、電子燃料噴射 (EFI) のすべての機能が正常に動作していることを示します。EFI システムに何らかの不具合が発生した場合、エンジン警告灯は点灯し続けます。

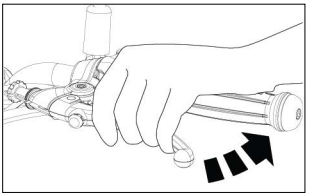




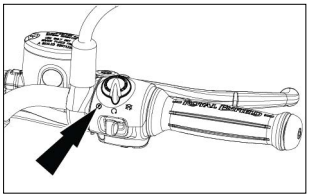
注意

- 警告灯が消灯しない場合は Royal Enfield 認定サービスディーラーで車両を点検して修理を受けてください。
- クラスター内の燃料レベルインジケーターをチェックして燃料タンクに十分な燃料があるかどうかを確認してください。最後のバーが点滅し続ける場合はタンク内の燃料レベルが低いことを示しています。すぐに燃料を給油してください。

- クラッチレバーを引いてクラッチを切り、そのままの状態を保持します。



- エンジンが始動するまで電動スイッチを最大 5 秒間押し続けます。



注記

- 5 秒以内にエンジンが始動しない場合は、スタータースイッチを放し、約 5 秒待ってから再度エンジンの始動を試みてください。
- 複数回連続して試しても車両が始動しない場合は、イグニッションスイッチを OFF にしてからあらためて ON にし、再度始動してください。

使用上の注意

- 車両はサイドスタンドを立てた状態で始動できますが、ギアが噛み合うとエンジンは停止します。このサイドスタンドカットオフ機能は車両が移動/始動する前にサイドスタンドが格納されていることを確認してライダーの安全を確保するために用意されています。

注意

- エンジンが始動しない場合はスタータースイッチを長時間押したままにしないでください。バッテリーが 10 V の閾値を下回るまで放電してしまいます。Royal Enfield 認定サービスディーラーで車両を点検し、始動しない原因を特定して修理してください。

始 動

- 特に冷えた状態ではエンジン始動後、すぐに加速しないでください。エンジンオイルが循環して内部の可動部品すべてを潤滑し、エンジン温度が上昇するように、エンジンは少なくとも 120 秒間はアイドリング回転数で運転する必要があります。この重要な情報を遵守しないとエンジン内部に重大な損傷が発生します。
- アイドリング回転数が安定して一定になった後にのみ加速してください。

警告

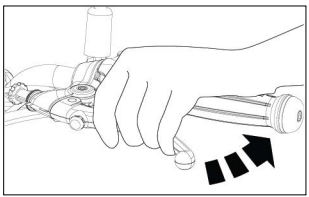
乗車する際は細心の注意を払ってください。注意を怠ると事故が発生し、ご自分や他の道路利用者 / 通行人が負傷する可能性があります。

- ギアがニュートラル位置にあり、スピードメーターのニュートラルランプが点灯していることを確認します。ニュートラルにシフトするにはギアをシフトしながら車両をゆっくりと前後に動かします。

注意

ギア機構を損傷する恐れがあるため、車両を前後に動かさずにギアをシフトしないでください。

- クラッチレバーを握ったままにします。
- スターターボタンを押し、エンジンが始動するまで押し続けます。エンジンが始動する前にボタンを放さないでください。



- 3 回連続でクランキングした後はスターターボタンを 5 秒以上押さず、バッテリーが回復するまで 15 ～ 20 秒待ちます。

ギアシフト、運転、停止

ギアシフトを試みる前にクラッチレバーを完全に握る必要があります。クラッチレバーを完全に握らないとトランスミッション部品が損傷するだけでなく、エンジンが始動しにくくなったり、エンジンストールしたりします。

■ 車両がニュートラル位置にあるときに、ギアシフトレバーをつま先で押し下げて 1 速ギアを入れます。

ギアシフトパターン

1 -- N -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6

半クラッチ使用パターン :

低速（10 km/h 未満）でスムーズな制御を維持するにはエンジンストールを防ぐためにスロットルを操作しながらクラッチを部分的に接続（「スリップ」）することをお勧めします。クラッチを部分的に接続した位置で保持するときはクラッチ部品の過度の摩耗や損傷を避けるためにギアを 1 速にしてエンジン回転数を低くする必要があります。

■ 2 速以上の低速でクラッチを部分的に接続した位置に保持するにはクラッチが解放されたときにエンジンストールしないようにするためにエンジン回転数を高くする必要があります。これによりクラッチの「滑り」が増加し、クラッチ部品の早期摩耗につながる可能性があります。

■ あるギアから別のギアにシフトした後、クラッチを徐々に（ゆっくりではなく）接続してください。

■ 可能な限り、適切なギアのみを使用して、クラッチが完全に切断された状態で車両を使用してください。これにより、クラッチの寿命が長くなります。

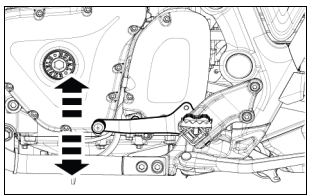
ギアシフト、運転、停止

推奨シフトアップ速度		
ギアチェンジ	Km/h	mph
1 速 - 2 速	25	16
2 速 - 3 速	35	22
3 速 - 4 速	45	28
4 速 - 5 速	60	38
5 速 - 6 速	75	47

推奨シフトダウン速度		
ギアチェンジ	Km/h	mph
6 速 - 5 速	70	44
5 速 - 4 速	55	34
4 速 - 3 速	40	25
3 速 - 2 速	30	19
2 速 - 1 速	20	13

注意

- クラッチレバーを急に離しスロットルの開きが不十分だと、車両は始動が悪くなりエンジンが停止してしまいます。



- エンジンが高回転でクラッチレバーが急に離されると、車両が突然動き出し、制御不能に陥って事故につながり、車両の損傷だけでなく、ライダー、他の道路利用者、歩行中の人が負傷したり死亡したりする恐れがあります。

ギアシフト、運転、停止

- クラッチを繋ぐときは常に細心の注意を払ってください。
- 推奨されるアップシフトおよびダウンシフトの速度に従ってください。

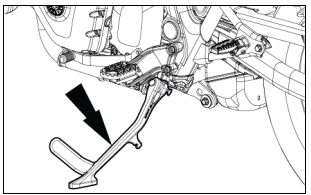
注記

- 必ずギアをニュートラルの状態で車両を始動してください。
- 車両は必ず 1 速でスタートしてください。。
- エンジン回転数が低下したとき、または坂を登っているときや低速で走行しているときはエンジンストールしないように適切な低いギアにシフトしてください。
- クラッチレバーを完全に握り、スロットルを調整し、すぐに次の推奨されるギアシフト速度に合わせてシフトしてください。
- 上記に従わない場合、トランスミッション部品の損傷を引き起こすだけでなく、エンジンの始動不良やエンジンストール、不適切なギアシフトを引き起こす可能性があります。
- 車両を完全に停止させる直前にギアをニュートラル位置にシフトしてください。
- スロットルを完全に閉じクラッチレバーをゆっくりと離してギアがニュートラル位置にあり、ニュートラルランプが点灯していることを確認します。
- 車両を安全な場所に停車し、イグニッションを OFF にして、エンジンキルスイッチを OFF にします。
- 急な坂道や長い下り坂を走行する際は、効果的なブレーキをかけるためにエンジンブレーキと断続的なブレーキを併用することをお勧めします。エンジンブレーキは現在のギアからギアをシフトダウンして車両を減速させることで実現されます。

駐 車

サイドスタンドでの駐車

- 車両はしっかりとした平坦な場所に直立させて駐車してください。
- サイドスタンドを立てます。車両を地面にしっかりと接地されるまで左側に傾けます。

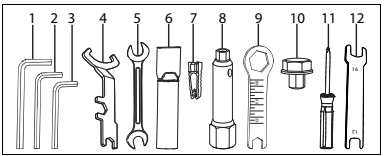


警告

- 乗車前に、サイドスタンドが完全に収納されていることを確認してください。
- 車両が倒れて自分や他人が怪我をしたり車両の部品が損傷したりしないように、駐車時には細心の注意を払い、しっかりとした平坦な場所に駐車してください。
- サイドスタンドは車両の重量のみを支えるように設計されています。サイドスタンドを立てているときは車両に座らないでください。サイドスタンドやフレームが損傷し、車両が倒れる恐れがあります。

ツールキット

ツールキットは、モーターサイクルの右サイドパネルにあります。



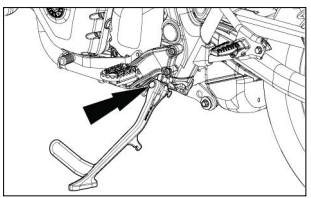
シリアル番号	詳細	番号
1	六角レンチ 6 mm	1
2	六角レンチ 5 mm	1
3	六角レンチ 4 mm	1
4	リアサスペンションアジャスタースパナ	1
5	両口スパナ 10 x 12	1
6	エクステンションチューブ	1
7	ヒューズプーラー	1
8	スパークプラグツール	1
9	リングスパナ 24×14 コンビ	1
10	フロントスピンドルアダプター 24 x 17	1
11	ドライバー	1
12	オープンエンドスパナ 16x 12	2

メンテナンスのヒント

以下の簡単なメンテナンス作業は車両のメンテナンスに役立ちます。ただし、複雑なメンテナンスが必要な場合はRoyal Enfield 認定サービスディーラーに問い合わせることをお勧めします。

ハンドレバー サイドスタンド ピボット

- ピボットポイントを清掃し、汚れ、ほこり、錆などがないことを確認します。
- ピボットに潤滑油を差します。

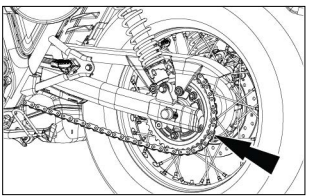


注記

汚れが蓄積しないように、余分な潤滑剤を拭き取ってください。

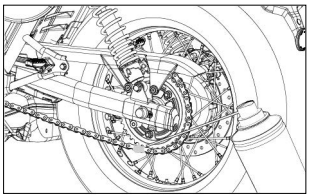
ドライブチェーン

- 後輪を回転させながらドライブチェーンに推奨チェーン洗浄溶剤をスプレーします。



- ドライブチェーンが洗浄溶剤で十分に完全に覆われていることを確認します。必要に応じて適切なブラシを使用してチェーンから固い堆積物を取り除きます。

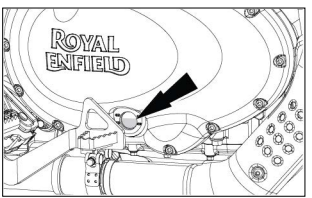
メンテナンスのヒント



- 数分間待ってからチェーンの汚れなどを徹底的に除去します。
- 後輪をゆっくり回転させながら、同時にチェーンリンクに推奨チェーン潤滑剤を塗布します。
- 数分後、余分なチェーン潤滑剤をきれいな布で拭き取ってください。

エンジンオイルレベルチェック

- 車両が地面に対して真っ直ぐな位置にあることを確認します。
- エンジンを始動し、約半分のスロットルまでゆっくりと10秒間上げます。
- 15秒間アイドリングします。
- エンジンを切り、オイルが落ち着くまで10分間待ちます。
- エンジンオイルのレベルは「MAX」状態に近くなるはずです。

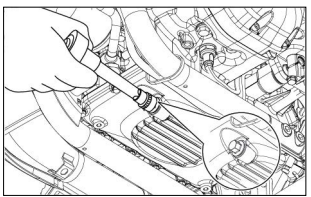


- オイルレベルが上記の状態でない場合は、オイルを「MAX」の状態まで補充し、この手順を繰り返してください。
- クラッチ機能に影響を与える可能性があるため「MAX」マークを超えてオイルを入れすぎないでください。

メンテナンスのヒント

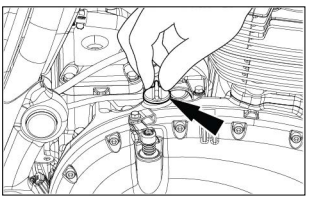
エンジンオイルドレン

- 車両が地面に対して真っ直ぐな位置にあることを確認してください。
- エンジンオイルはエンジンが十分に温まったときに必ず排出してください。そうすることで、オイルがより早く排出されます。
- 13 mm レンチを使用してオイルドレンボルトを外し、エンジンオイルが完全に排出されるまで最低 5 分間待ちます。
- 排出されるエンジンオイルの量は約 2.2L ～ 3.1 L になります (オイルの排出量は走行距離によって異なります)。



オイル交換のオイル充填

- 車両が地面に対して真っ直ぐな位置にあることを確認します。
- クランクケース内のオイルフィルター接合面を清掃し、新しいオイルフィルターを新しいゴム製ガスケットと一緒に組み付けます。
- オイルパンとドレンボルト内のオイル排出穴接合面を清掃します。
- 新しいワッシャーを使用します。指定されたロックタイトを使用してドレンボルトを組み付けます。



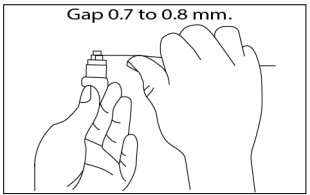
- オイルフィラープラグを外しクランクケースとフィラープラグ内のオイルフィラーキャップ接合面を清掃します。

メンテナンスのヒント

- オイルフィルター交換あり　の場合は指定量の新しいエンジンオイル 3.1L、オイルフィルター交換なしの場合は指定量の新しいエンジンオイル 2.9L を補充します。
- 新しいオイルフィラープラグ O-RING を使用し、オイルフィラープラグをクランクケースに取り付けます。

スパークプラグの清掃およびプラグキャップの調整

- スパークプラグキャップをスパークプラグから取り外してください。
- スパークプラグスパナをスパークプラグに取り付け、スパークプラグを緩めてシリンダーヘッドから取り外します。
- スパークプラグにカーボン堆積物がないか､中心電極に不均一な摩耗がないか確認します。
- プラグの絶縁体先端と電極を慎重に清掃します。
- 電極ギャップを 0.7 ～ 0.8 mm の間で確認して設定します。
- スパークプラグは必ず推奨仕様に従って交換してください。
- スパークプラグの取り付け部に「アンチシーズ」を薄く塗布し、手で締めてスパークプラグを固定します。



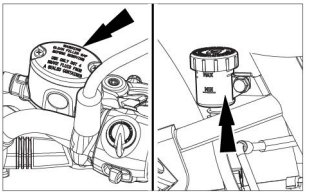
- ツールキットに付属のスパークプラグスパナを使用して、スパークプラグを 10 ～ 15 Nm のトルクで締めます。

ブレーキフルードの点検

フロント : ブレーキフルードリザーバーが水平になっていること、および液面が最低レベルとしてウィンドウの中央にあることを確認します。

リア : ブレーキフルードリザーバーが水平になっており、液面が「MAX」と「MIN」レベルマークの間にあることを確認します。

メンテナンスのヒント



車両をしっかりとした水平な地面に直立した状態にします。

注意

- ブレーキフルードは腐食性が高く、塗装された部品を損傷する可能性があります。ブレーキフルードが車両のどの部分にもこぼれないように注意してください。こぼれた場合は損傷を防ぐために、すぐに柔らかい布（できれば濡れた布）で拭いてください。
- DOT 4 と他のブレーキフルードを混ぜないでください。

注記

- 取り外す前にフィラーキャップを清掃してください。密閉容器に入った DOT 4 ブレーキフルードのみを使用してください。
- 指定されたブレーキフルードのみを使用してください。そうしないとゴムシールが劣化して漏れが発生する可能性があります。
- 同じ種類のブレーキフルードを補充してください。DOT 4 以外のブレーキフルードを補充すると有害な化学反応が起こる可能性があります。
- 補充時にブレーキフルードリザーバーに水やほこりが入らないように注意してください。水はフルードの沸点を大幅に下げてベーパーロックを引き起こす可能性があり、汚れは ABS 油圧ユニットのバルブを詰まらせる可能性があります。

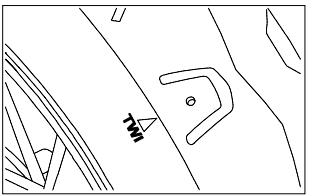
メンテナンスのヒント

警告

- ブレーキフルードレベルが不十分だとブレーキシステムが故障します。
- ブレーキフルードが古くなるとブレーキ効果が低下します。
- 定期メンテナンススケジュールに従って、フロントブレーキとリアブレーキのブレーキフルードが交換されていることを確認してください。
- ブレーキフルードは子供の手の届かないところに保管してください。
- ブレーキフルードが皮膚、目、衣服に触れないようにしてください。
- ブレーキフルードは腐食性が高く、塗装された部品を損傷する可能性があります。ブレーキフルードが車両のどの部分にもこぼれないように注意してください。こぼれた場合は損傷を防ぐために、すぐに柔らかい布（できれば濡れた布）で拭いてください。

タイヤとホイールの点検

- 定期的にタイヤのトレッドの摩耗、ひび割れ、切れを点検してください。
- タイヤのトレッドに挟まったり刺さったりした石、破片、釘、その他の異物を確認して取り除きます。



メンテナンスのヒント

- 定期的にホイールリムの振れを点検してください。
- タイヤを再度組み込むときは必ずタイヤのビードがリムに正しく取り付けられているかどうかを確認しください。
- 推奨タイヤのみを使用し、適切な空気圧に調整してください。

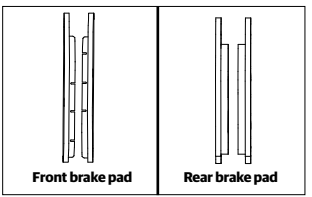
タイヤの空気圧	フロント	リア
一人乗車	32 psi/2.24 kg/cm^2	36 psi/2.53 kg/cm^2
二人乗車	32 psi/2.24 kg/cm^2	42 psi/2.95 kg/cm^2

警告

- タイヤの空気圧が低いとタイヤが過熱し、タイヤが損傷してライダーが負傷する可能性があるため、適切なタイヤ空気圧で車両を運転することをお勧めします。
- 新しいタイヤに交換する場合は、Royal Enfield タイヤ仕様を使用することをお勧めします。これを遵守しないとタイヤが損傷し、ライダーが負傷する可能性があります。

ブレーキパッド

- 定期メンテナンス表に指定された間隔でフロントおよびリアのブレーキパッドの摩耗を点検する必要があります。



メンテナンスのヒント

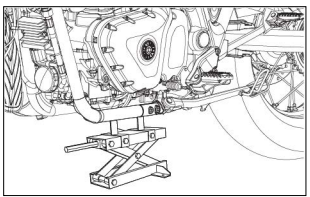
フロント/リア：ブレーキパッドがインジケーターまで摩耗している場合はパッドを交換する必要があります。

注記

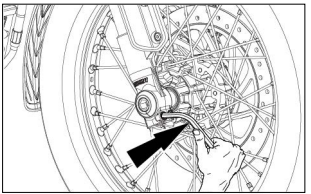
- ディスクブレーキを装備した Royal Enfield の車両は最適なブレーキシステムを備えており、あらゆる状況下で優れた安全なブレーキ性能を発揮するように作られています。
- ディスクブレーキシステムは、特定の走行条件下では軽いノイズを発生することがあります。これは車両のディスクブレーキパッドに見られる正常な特性です。車両やブレーキ システムの性能には影響しません。
- Royal Enfield では、堅牢かつ厳格なテストおよび開発プロトコルを採用し、品質と耐久性の世界的な検証基準に準拠しています。当社はお客様に当社の車両で最高のオーナーシップを提供することに全力を尽くしています。

前輪の取り外し

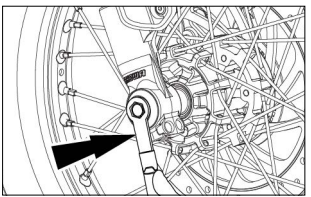
- 車両をしっかりとした水平な地面に直立した状態にします。
- エンジン下にシザージャッキを置き、前輪が地面から15cm 以上離れるように車両を持ち上げます。



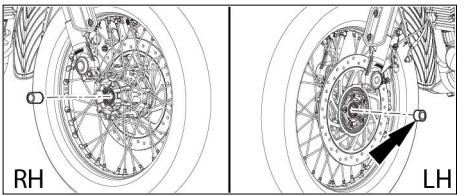
- ツールキットに含まれている6mm六角レンチを使用して RHS フロントフォークアセンブリからフォーククランプボルト 2 本を緩めます。



■ ツールキットに含まれているフロントスピンドルアダプター、リングスパナ、エクステンションチューブを使用して RHS フロント フォークアセンブリからスピンドルボルトを緩めて取り外します。



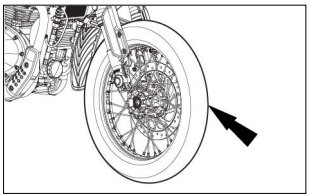
■ 完全に緩めたらスピンドルを RHS から手でゆっくりと引き出します。
■ ホイールをゆっくりと下げてフォークの脚から外します。
■ LHS と RHS の両方のフロントホイールハブからスペーサーを取り外します。



注意

フォークからスピンドルを取り外す際はホイールスペーサーやスピードセンサーを固定するように注意してください。

メンテナンスのヒント



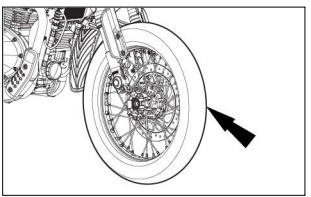
注意

フロントホイールを取り外した状態でブレーキレバーを握らないでください。ブレーキパッドがブレーキキャリパーから外れてしまいます。

- フロントブレーキレバーを誤って握られた場合にパッドが作動しないように、ブレーキパッドの間に厚さ 4 mm の木片または段ボールシートを挟みます。
- ブレーキシステムや ABS に影響を与えるため、フロントブレーキディスクやトナーリングを損傷しないように注意してください。

フロントホイールの取り付け

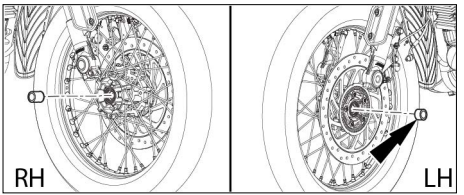
- ブレーキパッドの間に挟んだ木片/段ボールシートを取り外します。
- 左右両方のホイールハブにスペーサーを配置します。



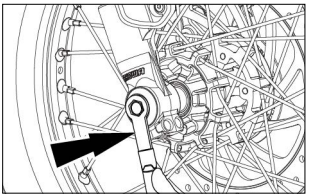
- フォークエンドの間にスペーサーと一緒にホイールを挿入してください。ブレーキディスクがブレーキパッドの間にあることを確認してください。

メンテナンスのヒント

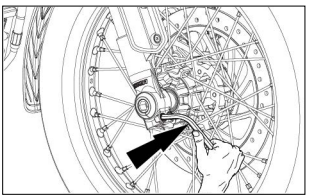
■ スピンドルがフォークの脚とホイールに通る高さでホイールを支えます。右側からスピンドルを挿入しスピンドルのねじ山が左側のフォークの脚のねじ山とかみ合うまで押し込み、スピンドルが完全に固定されるまでねじ込みます。



■ 右側のスピンドルボルトを 70Nm のトルクでしっかりと締めます。



■ フォーククランプボルトをRH側で23Nmのトルクでしっかりと締めます。



メンテナンスのヒント

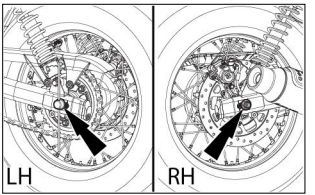
- ホイールを回転させてスムーズに回転するか確認します。
- ブレーキレバーを握りフロントブレーキの効きを確認します。

注意

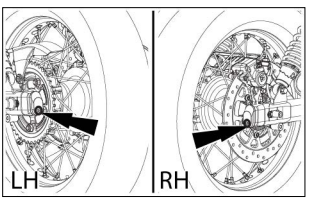
- 車両のフロントホイールを組み立てる際は細心の注意を払ってください。
- 乗車前にホイールが正しく取り付けられていることを確認してください。
- これを怠ると車両が正常に機能しなくなり、事故が発生してご自身や他の道路利用者が負傷したり、命を失う可能性があります。

リアホイールの取り外し

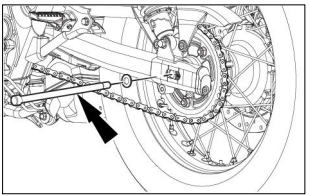
- 車両がしっかりとした平坦な地面に直立していることを確認してください。
- 左側のホイールスピンドルをしっかりと持ち、右側の六角ナットを緩めます。次にホイールスピンドルからナットとワッシャーを取り外します。



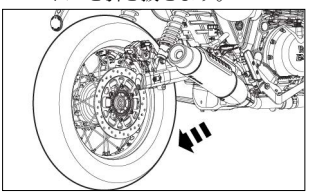
- 左右のサイドチェーンアジャスターのロックナットとアジャスターナットを完全に緩めます。



■ リアホイールを下から支え左側スイングアームからホイールスピンドルを引き抜きます。



■ リアホイールを下から支え左側スイングアームからホイールスピンドルを引き抜きます。



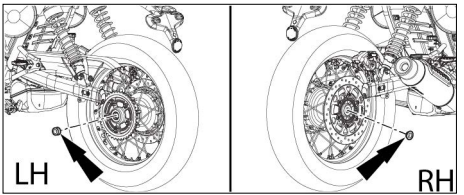
■ ブレーキホースをゆっくりと外し、右側のスイングアームからキャリパーアセンブリを取り外します。

注意

取り外す際にブレーキ ホースが損傷したりよじれたりしないように注意してください。キャリパーアセンブリーをスイングアームから離して適切に支えてください。

■ リアホイールを取り外すときにチェーンをスプロケットから外し、チェーンが詰まったり損傷したりしないことを確認します。

■ ホイールの底部からサポートを取り外し、リアスプロケット、ブレーキディスク、スペーサーとともにリアホイールをスイングアームからゆっくりと引き出します。



注意

リアホイールを取り外すときにリアブレーキペダルを踏まないでください。ブレーキパッドがブレーキキャリパーから外れてしまいます。

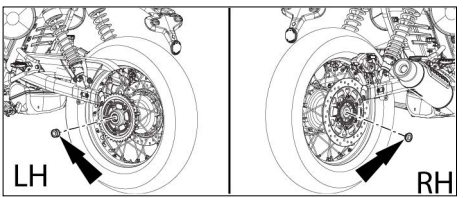
- リアブレーキペダルが誤って踏まれた場合にブレーキパッドが作動しないようにブレーキパッドの間に厚さ 4 mm の木片または段ボールシートを挟みます。

注意

いかなる理由があっても車両を持ち上げたり起こしたりするためにリアブレーキペダルを操作しないでください。

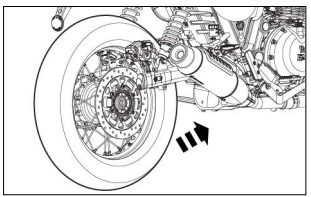
リアホイールの取り付け

- 段付きスペーサーがブレーキディスク側にあることを確認し、スペーサーのリップをベアリングシールに挿入する必要があります。

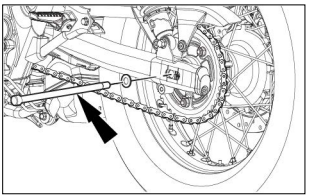


メンテナンスのヒント

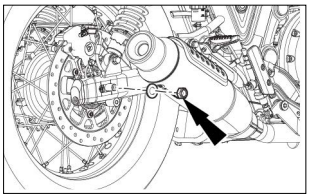
- スペーサーがホイールハブのスプロケット側に沿って配置されていることを確認します。
- チェーンアジャスターがスイングアーム左右の内側に正しく配置されていることを確認してください。
- スイングアーム右側のタブにあるキャリパーアセンブリの位置を確認します。
- ブレーキディスクが右側のブレーキパッドの間にあることを確認しながら、スプロケットが左側になるようにリアホイールを配置します。



- リアホイールを持ち上げてスイングアームブレーキキャリパーブラケットのチェーンアジャスターの穴のスロットとハブの中心穴の位置が合っていることを確認します。



- リアホイールを適切に支え、リアホイールスピンドルを左側スイングアームに沿ってホイールハブに挿入します。



- 右側のねじ山が完全に見えるまでタブスピンドルをホイールハブスロットにゆっくりと差し込みます。
- ドライブチェーンをスプロケットに取り付け、正しく取り付けられていることを確認します。
- リアホイールがスムーズに回転するか確認してください。
- 右側のホイールスピンドルにワッシャーと六角ナットを取り付けます。

注記

六角ナットを完全に締めないでください。

- スイングアームの両側のインデックスマークが正しく揃うように左右のアジャスターのチェーンアジャスターナットを締めます。
- チェーンの張りとホイールの位置合わせが正しいかを確認します。
- 左側のスピンドルをしっかりと持ち右側の六角ナットを締めてトルクを 70 Nm に設定します。
- スイングアーム右側にキャリパーアセンブリーを配置します。
- リアブレーキが適切に作動しているかを確認してください。

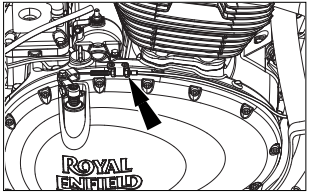
注意

車両のリアホイールを取り付ける際は、細心の注意を払ってください。
乗車前にホイールが正しく取り付けられていることを確認してください。
これを怠ると車両が正常に機能しなくなり、事故が発生してご自身や他の道路利用者が負傷したり、命を失う可能性があります。

メンテナンスのヒント

クラッチケーブル遊び点検 /調 整

■ クラッチケーブルの遊びはクラッチの寿命に大きな役割を果たします。クラッチの寿命を延ばすために必要に応じて調整することをお勧めします。



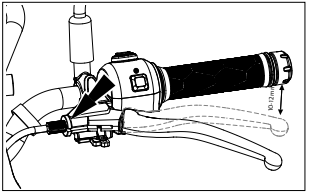
クラッチレバーの遊び

■ 遊びはクラッチレバーのボールエンドで測定し、ハンドルバーが左位置にあるときに 10 ～ 12 mm である必要があります。まっすぐのときは 10 ～ 16 mm で確認する必要があります。

■ 調整するには以下の手順に従ってください

注記

測定の前にクラッチレバーを 3 回握ってください。



メンテナンスのヒント

微調整 – クラッチケーブルレバーエンド

- 遊びの微調整はクラッチケーブルレバーの端で行うことができます。
- ケーブル外側のロックナットを緩めます。
- 遊びを減らすにはナットを時計回りに回し、遊びを増やすには反時計回りに回します。
- 調整が完了したらロックナットをしっかりと締めます。
- 調整後、遊びを点検し、仕様に合っているか確認してください。

主な調整 – クラッチケーブルレバーエンド

- 遊びの調整はクラッチケーブルレバーの端で行います。
- ケーブル外側のロック ナットを緩めます。
- 遊びを減らすにはナットを時計回りに回し、遊びを増やすには反時計回りに回します。
- ツール キットに付属の 12 mm スパナを使用して 2 つのロック ナットをしっかりと締めて調整を完了させます。
- 調整後、遊びを点検し、仕様に合っているか確認してください。

注意

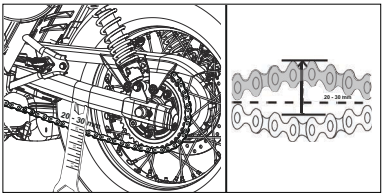
- 記載の手順に従って遊び調整することに不安がある場合は、最寄りの認定サービスディーラーにご相談ください。
- 希望する遊びが得られない場合、またはクラッチの滑りが疑われる場合は遊びを確保し、最寄りの認定サービスディーラーにご連絡ください。

メンテナンスのヒント

- 調整ナットはネジ部分に適切に収まっている必要があります。はみ出さないでください。
- クラッチの遊びはエンジンが冷えているときにのみ確認および調整する必要があります。
- クラッチの遊びを確認する際、乗車状態でクラッチケーブルに異常がないかを確認してください。
- 異常が疑われる場合は最寄りの認定サービスディーラーにご連絡ください。

ドライブチェーンテンション （遊 び 20 ～ 30MM）

- 車両をしっかりとした平坦な場所にまっすぐに駐車します。
- ギアがニュートラルの位置にあることを確認します。
- 図のようにドライブ チェーンの遊びを測定します。ドライブチェーンの遊びは 20 ～ 30 mm です。
- ドライブチェーンの遊びが正しくない場合は、次のように調整します :



(a) リアホイールアクスルのアクスルナットを緩めます。
(b) ツールキットに付属の 6 mm 六角レンチを使用して、スイングアームの LH および RHチェーンアジャスターを締めます。
(c) 遊びを減らすには、アジャスターのアジャスターボルトを均等に締めます。
(d) 遊びを増やすには、アジャスターボルトを均等に緩め、リアホイールを前方に押します。
(e) チェーンテンションが適切かどうかを確認します。
(f) アジャスターとスイングアームのインデックスマークがスイングアームの左右で同じであることを確認します。

メンテナンスのヒント

(g) スピンドルを左側にしっかりと固定し、後部の六角ナットを 70 Nmのトルクで締めます。
(h) ツールキットに付属の 6 mm 六角レンチを使用して、スイングアームの LH および RH チェーンアジャスターを締めます。

警告

チェーンのたるみが 30 mm を超えると、チェーンの滑りにつながり、チェーンとスプロケットの摩耗率が増加する可能性があります。

チェーンを調整した後、後輪スピンドルナットを締める前に両方の車輪が正しく位置合わせされていることを確認してください。

バッテリーとメンテナンス

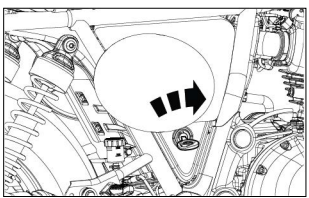
- 車両には 12V-12Ah の VRLA バッテリーが搭載されています。
- バッテリーは定期的に清掃や端子の腐食の有無を点検する必要があります。

注記

バッテリー端子の接触不良や緩い取り付けにより、ECU が故障する可能性があります。

取り外し

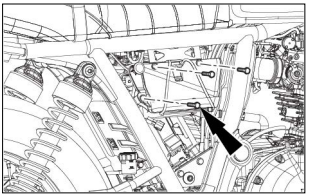
- エンジンを「OFF」にして、イグニッションキーをキーバレルから抜きます。
- バッテリーは右サイドパネルの内側にあります。



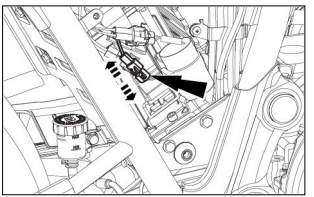
- 手順に従って右サイドパネルを取り外します。
- シートロックを引いて車両からシートを取り外します。

メンテナンスのヒント

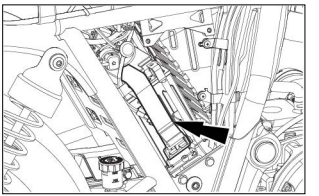
- 手順に従って左サイドパネルを取り外します。
- ツールキットに含まれている 10mm スパナを使用してホルダーから六角ボルト 3 本を緩めて取り外します。



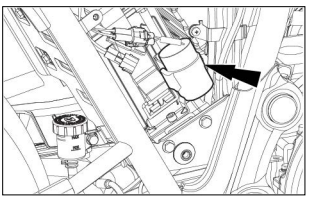
- バッテリー電源カプラーを外します。



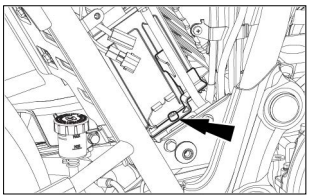
- バッテリーストラップを取り外します。



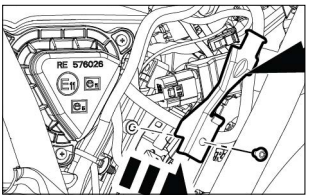
- ゴムブーツ付きソレノイドをバッテリーストッパーブラケットからスライドさせて取り外します。



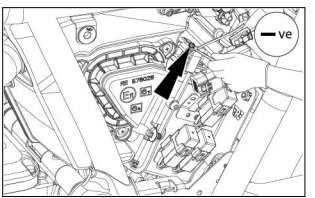
- 4mm 六角レンチを使用してフレームからバッテリーストッパー RH ブラケット固定六角ボルト 1 本を取り外します。



- 4mm　六角レンチを使用してフレームからバッテリーストッパー RH ブラケット固定六角ボルト 1 本を取り外します。



- 10 mm のレンチを使用してバッテリーの黒色のマイナス端子ボルトを外します。

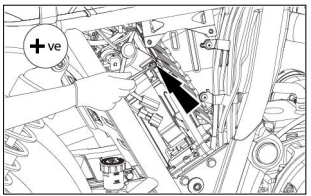


メンテナンスのヒント

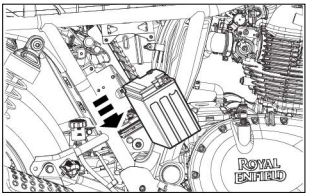
警告

バッテリー接続を取り外すときは、必ず最初に黒色のマイナスケーブルを外し、次に赤色のプラスケーブルを外してください。

- 10 mm レンチを使用してバッテリーの赤いプラス端子ボルトを外します。



- トレイからバッテリーを取り外してください。



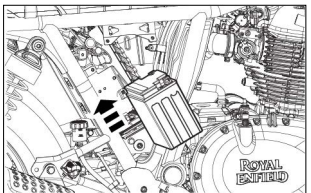
注記

バッテリーを良好な状態に保つためには、車両の使用頻度が非常に重要です。車両の使用頻度が非常に少なく、端子が外されていない場合、バッテリーの充電が失われ、バッテリーが上がってしまいます。バッテリー電圧を確認するには Royal Enfield 認定サービスディーラーにお問い合わせください。

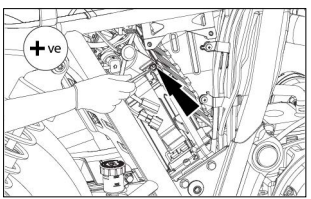
メンテナンスのヒント

取り付け

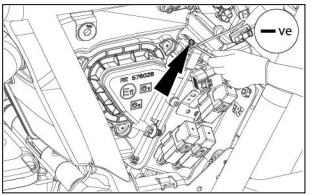
■ バッテリーをトレイに取り付けます。



■ バッテリーの赤いプラス端子ボルトを接続します。



■ 黒色のバッテリーのマイナス端子ボルトを接続します。

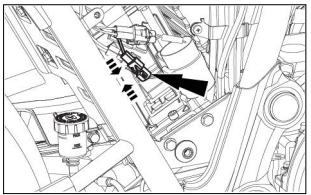


■ LH および RH バッテリーストッパーブラケットを取り付けて締めます。ストラップロックをバッテリーストラップブラケットに固定します。

注意

赤のプラス端子を接続した後、黒のマイナス端子を接続します。

■ バッテリー電源カプラーを接続します。



- ホルダーの六角ボルトを 3 本締めます。
- フレーム内に LH および RH サイドパネルを配置します。
- 手順に従ってシートを組み立てます。

注記

ワイヤー端子を腐食しないように端子をワセリンでコーティングした状態にしておきます。

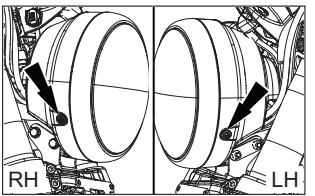
注意

赤色 のプラス端子と黒色のマイナス端子ケーブルをそれぞれのバッテリー端子にしっかりと接続してください。接続を怠ると、車両の電気系統が損傷する可能性があります。

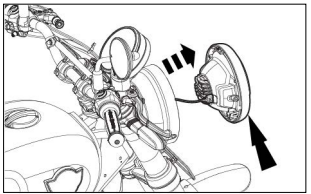
電装品の交換

ヘッドランプの取り外し

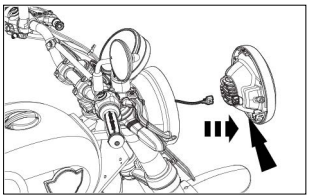
- ツールキットに付属のドライバーを使用してヘッドランプカウルの両側にあるヘッドランプ取り付けネジをゆっくりと緩めて取り外します。



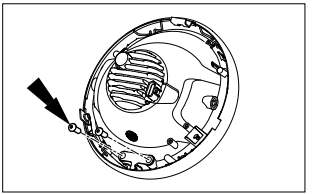
- ヘッドランプのリムをリフレクターアセンブリと一緒にゆっくりと引き出します。



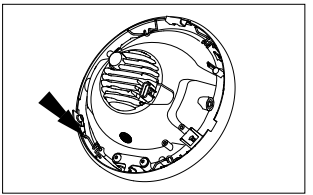
■ ヘッドランプカプラーを外します。



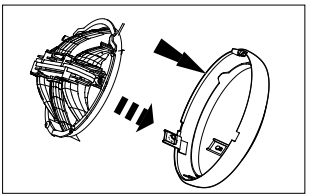
■ ツールキットに含まれているドライバーを使用してヘッドランプカウルからヘッドランプリムネジ 2 個をゆっくりと緩めて取り外します。



■ ヘッドランプリムからヘッドランプ保持クリップ 4 個をゆっくりと外します。



■ ヘッドランプリムを外します。

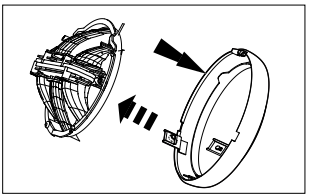


注記

■ ヘッドランプにはLED照明システムが搭載されています。故障した場合はヘッドランプ LED アセンブリーを交換する必要があります。
■ 交換するには Royal Enfield 認定サービスディーラーにお問い合わせください。

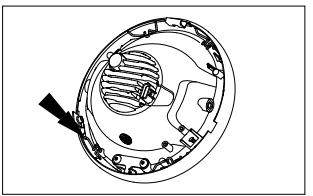
ヘッドランプの取り付け

■ ヘッドランプにリムを組み付けます。

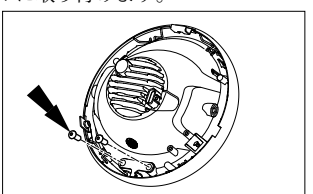


メンテナンスのヒント

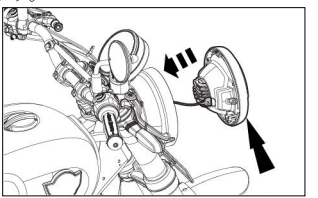
■ ヘッドランプ保持クリップ 4 個をヘッドランプリムに固定します。



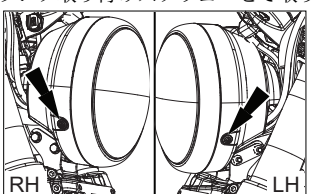
■ ヘッドランプリムスクリュー2 本を締めてヘッドランプカウルに取り付けます。



■ ヘッドランプのコネクタを接続してください。
■ ヘッドランプリムをリフレクターアセンブリと一緒に取り付けます。



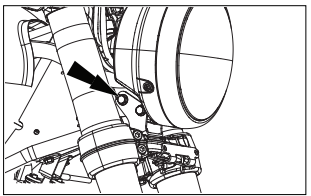
■ ドライバーを使用してヘッドランプカウルの両側のヘッドランプ取り付けスクリューをて取り付けます。



メンテナンスのヒント

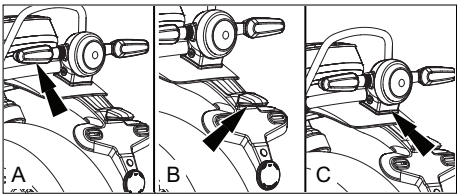
ヘッドライトビーム調整

- 調整ネジを時計回りまたは反時計回りに回すことで、ヘッドライトのビーム焦点を垂直方向に調整できます。
- 調整ネジはヘッドライトのビームの高さを垂直方向にのみ調整するために使用されます。これは視認性を高め、他のライダーや車両が自車近くを通過するのを防ぐために必要になる場合があります。



方向指示器、番号灯、テールランプ

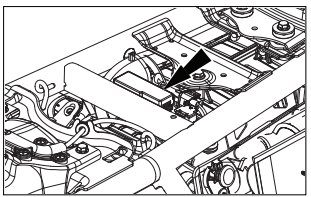
- 方向指示器 (A)、番号灯 (B)、テールランプ (C) には LED 照明システムが搭載されています。故障した場合は方向指示器 (A)、番号灯 (B)、テールランプ (C) のアセンブリー全体を交換する必要があります。
- 交換するには Royal Enfield 認定サービスディーラーにお問い合わせください。

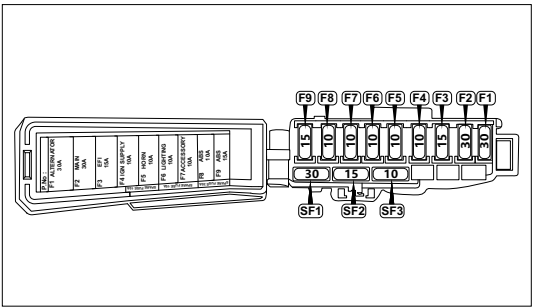


メンテナンスのヒント

ヒューズとヒューズキャリア

- ■ ヒューズキャリアはシート下にあります。
- ■ キーを時計回りに回して右サイドパネルのロックを解除します。
- ■ 手順に従ってシートを取り外す。





メンテナンスのヒント

ミニブレードヒューズ使用リスト

ヒューズID番号	カラー	定格	備考
F1	GRE	30 A	オルタネーター
F2	GRE	30 A	メイン
F3	BLU	15 A	EFI
F4	RED	10 A	IGN 供給
F5	RED	10 A	ホーン
F6	RED	10 A	ライティング
F7	RED	10 A	アクセサリー
F8	RED	10 A	ABSヒューズ-1
F9	BLU	15 A	ABSヒューズ-2
スペアヒューズリスト			
SF1	GRE	30 A	スペアヒューズ
SF2	BLU	15 A	
SF3	RED	10 A	

警告

ヒューズが飛んだら車両の電気系統を徹底的に点検し、すぐに故障箇所を修理してください。修理しないとヒューズが再び飛ぶ可能性があります。
指定定格以外のヒューズを使用したり、その他の導電性材料や低品質のヒューズを使用したりすると電気システム全体傷します。
できるだけ早くホルダー内のスペアヒューズを交換してください。
飛んだヒューズをジャンパー接続しようとするとショートや火災の危険が生じます。飛んだヒューズは必ず同じ定格の新しいヒューズと交換してください。

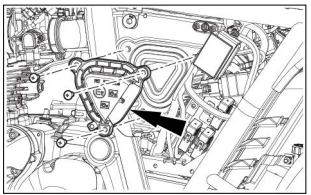
注記

電球、ヒューズ、電気部品を交換するときはイグニッション スイッチが「OFF」の位置になっていることを確認してください。

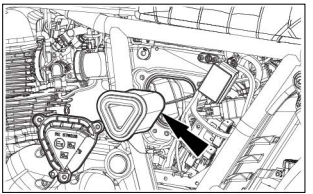
メンテナンスのヒント

エアフィルター

- エアフィルターは左サイドパネルの内側にあります。
- ツールキットに付属のドライバーを使用してエアフィルターカバーのネジを外します。



- エアフィルターボックスからカバーを取り外します。
- フィルターエレメントを引き出して、汚れがないか確認します。フィルターエレメントを丁寧に清掃します。



- エアフィルターボックス内にほこりや油分がないか確認し、丁寧に清掃します。

注記

エアフィルターエレメントの清掃には高圧圧縮空気の使用は推奨しません。エアフィルターエレメントの取り付けは、取り外し手順の逆の手順で行います。

長距離 走 行時 の 注意 事項

長距離走行前の点検

- Royal Enfield 認定サービスディーラーで車両のメンテナンスを行ってください。
- 計画された旅程に十分な量の燃料が常に燃料タンク内にあることを確認してください。
- 必要に応じてタイヤの空気圧を点検し、調整してください。

長距離走行の前にこれらすべての点を確認してください

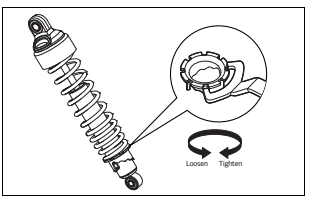
- 緩んだボルト、ナット、ネジ
- タイヤのコンディション
- エンジンオイルの適正レベル
- すべての灯火類とホーンの作動
- ドライブチェーンの張り具合
- クラッチケーブルの遊び

携行品

- ツールキット
- トラフィケーターライトとヒューズ
- アクセルとクラッチケーブル
- スパークプラグ、スパークプラグキャップ、燃料ホース

リアサスペンションセッティング

- 車両をしっかりとした水平な地面に直立した状態にします。
- タイヤの空気圧が推奨値になっていることを確認してください。
- 調整する前にアジャスターに汚れやゴミがないことを確認してください。汚れやゴミがある場合は調整する前に適切に清掃してください。

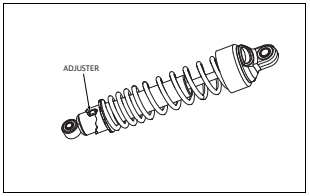


- アジャスターは 5 段階調整で、最初の位置に保持されます。
- C スパナを使用してアジャスターを時計回りに回転させてショックのプリロードを調整し、プリを増やします。
- C スパナを使用して反時計回りに回転させてショックのプリロードを調整し、プリロードを減らします (最初のノッチの位置にします)。

注記

- サスペンションの調整にはCスパナが必要です。車両ツールキットに付属の C スパナを使用することをお勧めします。エクステンションチューブは、てこ作用で使用します。
- 最適なスプリングプリロード設定はライダーの体重、荷物の重量、および同乗者の体重に合わせて設定することで実現します。

リアサスペンションセッティング



■ プリロードを増やし、最大負荷（GVW 状態）の最終ノッチに保つことをお勧めします。これにより、ハンドリングと安定性の理想的な妥協点が確保されます。

コンディション	最大参照積載量	サスペンションセッティングノッチ	タイヤ空気圧（psi）	
			フロント	リア
荷物なし / 1 人乗り / ライダーのみ	ライダーの体重に基づく	1st	32	36
積載 / 2 人乗り / ライダー + パッセンジャー / ライダー & パッセンジャー + アクセサリー	最大積載量はライダーの体重、ピリオンの体重、およびアクセサリーを含めて 184 kg です。	5th	32	42

* 左側と右側のリアサスペンションのプリロードが均等に設定されていることを確認してください。

洗車手順

注意 事項

- イグニッションキーを抜き、粘着テープを使用してイグニッション キーバレルスロットを塞ぎます。
- 車両の洗車を始める前に右サイドパネルの内側にツールキットや自動車検査証などの関連書類がある場合は取り外してください。
- サイレンサーのテールパイプ、ホーン、コントロールスイッチを適切にカバーし、水の侵入を防いでください。。
- 車両の洗車はエンジンが冷えた状態のときにのみ行ってください。
- 水の浸入を防ぐため、洗車中はサイドパネルを取り外さないでください。
- 推奨される非腐食性溶剤を使用してエンジン部分をブラシで磨き、汚れやグリースを除去します。
- 低圧水ジェットを使用して洗車します。
- ヘッドランプ、スピードメーター、トリッパー、フラッシャーライト、フロントおよびリアホイールハブ、電気接続および配線、コントロールケーブル、スパークプラグ、バッテリー、ABS ECU、EMS ECU、サイドミラー、ステアリングステムなどに強い力で水を吹きかけないでください。
- 高圧洗浄機やスチームジェットクリーナーは、ヘッドストックベアリングやステアリングステムベアリングのシール、ホイールベアリングのシール、ブレーキキャリパー、吸気口、排気口の近くでは使用しないでください。
- 塗装面やゴム部品に腐食性溶剤を塗布しないでください。
- 塗装部分にはぬるま湯と中性洗剤を使って汚れなどを落としてください。
- 車両表面の洗剤を真水で徹底的に洗い流します。
- ブリーザーホールからの水の浸入を防ぐため、インストゥルメントクラスターの下部に向けて直接水をかけないでください。
- 可能であれば圧縮空気を使用して、車両の目立たない部分や電気接続部などから水滴を吹き飛ばしてください。

洗車手順

- 車両が塩分を含んだ状況（冬季に路面凍結防止のために塩が使用されている場所）や海岸近くを走行した場合は、腐食や錆の蓄積を防ぐために、走行後に冷水で車両を洗車することをお勧めします。塩との化学反応により車両にダメージを与える可能性があるため、洗車に温水は使用しないでください。洗車後、車両が完全に乾いたら部品を腐食から保護するために、すべての金属部分とクロームメッキ部分に防錆スプレーをかけることをお勧めします。
- ブレーキディスクに防錆スプレーはかけないことをお勧めします。
- 電子部品の清掃や洗浄にはガソリン、ブレーキオイル、その他の可燃性液体を使用しないでください。
- モーターサイクルコンフィギュレーターを使用して選択した部品は、石鹸や化学薬品で洗浄しないでください。真水のみを使用してください。
- 車両が塩分を含んだ状況（冬季に路面凍結防止のために塩が使用されている場所）や海岸近くを走行した場合は、腐食や錆の蓄積を防ぐために、走行後に冷水で車両を洗車することをお勧めします。塩との化学反応により車両にダメージを与える可能性があるため、洗車に温水は使用しないでください。洗車後、車両が完全に乾いたら部品を腐食から保護するために、すべての金属部分とクロームメッキ部分に防錆スプレーをかけることをお勧めします。

洗車後

- 清潔で柔らかく、糸くずの出ない吸収性のある布またはセーム革で拭いて、車両が完全に乾いていることを確認してください。
- すべての粘着テープを取り外します。
- コントロール ケーブル、フットレストのピボット、サイドスタンド、ブレーキおよびギアシフターのリンク機構、ドライブチェーンなどに潤滑油を塗布します。
- 推奨されているワックスを使用して、塗装面およびメッキ面を磨きます。
- エンジンを始動し、アイドリングで数分間運転してエンジンを暖めます。
- 車両ゆっくり運転し、前後のブレーキを断続的にかけてブレーキパッドの水を乾燥させます。
- ツールキットや自動車検査証等の関連書類を右サイドパネル内に保管する前に、右サイドパネル内の水分を完全に除去してください。

保管 上 の 注意

車両を 1 か月以上使用しない場合は、以下のことに注意してください。

- Royal Enfield 認定サービスディーラーで車両のメンテナンスを受けてください。
- 燃料タンクと吸気システムから燃料を完全に排出します。
- スパークプラグを外し、スパークプラグ穴から約 5 ml のきれいなエンジンオイルを注ぎます。穴を閉じてエンジンを数回クランクし、スパークプラグを取り付けます。
- ドライブチェーンを徹底的に清掃し、Royal Enfield が推奨するチェーン潤滑剤を塗布します。
- 塗布後 5 分経過したら余分な潤滑剤を拭き取ってください。
- ヒューズボックスから充電回路ヒューズを取り外します。
- バッテリーは涼しく、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
- 湿気の侵入を防ぐためにサイレンサーを適切な袋で覆ってください。
- すべてのメッキ部品に防錆液を塗布します。この溶液をクロム、ゴム、塗装部品に塗布しないように注意してください。車両は湿気やほこりのない清潔な屋根付きの場所に保管してください。
- 保管後に再利用する場合は、車両を最高の動作状態に復元できるように Royal Enfield 認定サービスディーラーで車両の準備をしてもらうことをお勧めします。
- 車両を 1 か月以上使用しない場合はバッテリー端子を外してバッテリーを取り外すことをお勧めします。車両にバッテリーを再度取り付ける前に、バッテリー電圧が正常値範囲内であることを確認してください。そうでない場合は認定サービスディーラーで充電してください。

トラブルシューティング

車両が機能しない場合に備えて、いくつかの基本的なチェックを以下に示します。これらのチェックを行っても問題が解決しない場合は問題箇所を修理し、トラブルのないパフォーマンスを確保するために Royal Enfield 認定サービスディーラーで車両を点検する必要があります。

症状	観察	確認／対処
エンジンが始動しない	イグニッション / エンジンキルスイッチが OFF の位置にある	イグニッションを ON にする
	燃料タンク内の燃料レベルが不十分	燃料を給油する
	ライトが暗い / ホーンの音が弱い	バッテリーが弱っているか放電している / 充電回路に問題がある 認定サービスディーラーにお問い合わせください
	ヒューズが飛んだ	1. 同じ定格のヒューズに交換します 2. 問題が解決しない場合は認定サービスディーラーにお問い合わせください。
	スパークプラグ、キャップ、ハイテンションケーブルの接続問題	スパークプラグ、キャップ、ハイテンションケーブルの再接続。

トラブルシューティング

症状	観察	確認／対処
エンジンはかかるがすぐに止まってしまう	クラスター内の警告灯が点灯している	認定サービスディーラーにお問い合わせください
エンジンの失火と不安定な動作 / 停止。	燃料に不純物や水分が混入している	認定サービスディーラーにお問い合わせください
	エンジンが熱くなりすぎる	エンジンのスイッチを切り、エンジンが冷えるのを待ちます
ピックアップ不良	エンジン回転数が車速に対して不釣り合いに上昇する	クラッチの遊びを調整し、認定サービスディーラーに連絡してください
ABS（アンチロックブレーキシステム）	ABS ランプが点灯し続ける	認定サービスディーラーにお問い合わせください

環境 配 慮

環境を意識したライダーになりましょう

Royal Enfield に乗って美しい場所を走り抜けたことがあるでしょう。その場所をそのままの状態で維持したいと思いませんか ? 他の人も楽しめるように、その場所をそのまま維持するためのヒントをいくつかご紹介します。

使用済みとなった部品 /車 両の廃棄

エンジンオイル、クーラント、その他の洗浄溶剤などの液体廃棄物は定期的に交換する必要がありますが、それらはどうなるのでしょうか？土壌や水域に投棄しないように注意してください。容器に保管し、(ある場合は) 政府公認のリサイクル業者または認定サービスディーラーに引き渡してください。バッテリー、タイヤ、プラスチック部品、電気または電子部品、オイルフィルターは、(ある場合) 公認のリサイクル業者または認定サービスディーラー引き渡してください。車両の洗浄に使用した洗浄溶剤またはスプレーは、環境に優しい方法で処分してください。使用済み車両とみなされる車両を処分する場合は、お近くの公認 / 登録済みの車両スクラップ施設に車両を引き渡すか、自治体に連絡して適切な手順に従ってください。

定期メンテナンス

ここで詳述するメンテナンス スケジュールは、INT Bear 650 を細心の注意を払ってメンテナンスしトラブルのないサービスを受けるのに役立ちます。ここで提供されるスケジュールは平均的な走行条件に基づいており定期的な検査、調整、交換、および潤滑を行うべき km を示しています。メンテナンスの頻度は運転条件の厳しさや、車両が非常にほこりの多い環境で使用される場合に応じて短くする必要があります。専門家のアドバイスを受け、必要なメンテナンスを行うには最寄りの Royal Enfield 認定サービスディーラーにお問い合わせください。

S.No	説明	定期メンテナンス（いずれか早い方）										
	Km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	Miles (x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
1	エンジンオイル（#）	R		R		R		R		R		R
		1000 km ごとに（または必要に応じてそれより早く）オイルレベルを確認し、必要に応じて補充してください。										
2	エンジンオイルフィルター（#）	R		R		R		R		R		R
3	吸排気バルブクリアランス			I		I		I		I		I

定期 メ ン テ ナ ン ス

S.No	説明	定期メンテナンス（いずれか早い方）										
	Km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	Miles (x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
4	スパークプラグ	I	I	I	I	R	I	I	I	R	I	I
5	HT リード	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
6	ゴムホース、エアフィルターからスロットルボディまで	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
7	ゴムホース、インレットマニホールド / アダプター	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
8	蒸発ガス排出装置用ゴムホース	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
9	燃料フィルター外部					R				R		
10	エアフィルターエレメント	C	C	R	C	R	C	R	C	R	C	R
		埃の多い環境で使用する場合は、より頻繁に清掃／交換を行ってください。										
11	エアフィルターボックス下の通気管	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I

定期メンテナンス

S.No	説明	定期メンテナンス（いずれか早い方）										
	Km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	Miles (x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
12	アクセルとスロットルプーリーケーブルの遊び	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
13	クラッチケーブル／レバーの遊び	1000 km ごとに調整（必要に応じて早めに）										
14	ハンドレバーのピボットポイント	1000 km ごとに（または必要に応じて早めに）注油してください。										
15	ブレーキパッド - フロントおよびリア	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
16	ディスクブレーキ液レベル - フロントおよびリア	I	I	I	I	R	I	I	I	R	I	I
17	リアブレーキペダルとギアチェンジペダルのピボット	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L
18	ブレーキホースとバンジョーボルト - フロントおよびリア	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I

定期 メ ン テ ナ ン ス

S.No	説明	定期メンテナンス（いずれか早い方）										
	Km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	Miles (x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
19	ヘッドステムベアリング	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
20	リアホイールドライブチェーン	1,000 km ごとに注油して調整する / 清掃し、整備ごとに注油して調整するか、必要に応じてそれより前に注油して調整する										
21	リアホイールクッションゴム				I				I			
22	前後スポークの締まり具合 / ホイールリムの振れ (スポークホイールモデルに適用)	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
23	バッテリー端子（ワセリン塗布）	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
24	アース線のアイレットの締め付け			I		I		I		I		I
25	フロントとリアのタイヤの摩耗パターン	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I

定期 メ ン テ ナ ン ス

S.No	説明	定期メンテナンス（いずれか早い方）										
	Km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	Miles (x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
26	サイドスタンドのピボット	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L
27	ライダーとパッセンジャーのフットレストピボット	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L
28	車両に取り付けられているすべての固定具の締まり具合 **	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I

A : 調整 C : 清掃 I : 点検（清掃、調整、必要に応じて注油または交換）L : 注油 R : 交換

(#) - 初回点検後、走行距離に関係なく 12 か月ごとにエンジンオイルとエンジンオイルフィルターの交換が必要です。

(**) - 留め具が緩んでいる場合は、規定のトルクで締めてください。

注記

50,000 km 走行後のメンテナンスについては Royal Enfield 認定サービスディーラーにご相談の上、上記と同じ頻度でメンテナンスを行ってください。

一般的な 保証条件と条項

Royal Enfield の車両は材料と仕上がりに関して最高の品質基準に従って製造されています。すべての車両（登録国に関係なく）は、登録国に加えて、別の国にある Royal Enfield 認定サービスディーラーから限定保証サービスを受けることができます。お客様はボーダレス保証規約に記載されている利用規約を参照する必要があります。

重要：これらの利用規約をよくお読みになり、理解してください。

この保証は車両の保証範囲の義務と除外事項のみを規定する契約条件を概説するものであり、Royal Enfield 正規販売店側のものではありません。この文書のいかなる内容も、Royal Enfield とその正規販売店またはそのスタッフとの間の主たる代理人関係として解釈されるべきではありません。Royal Enfield は以下の条件に従い、通常使用において車両製造上および材料上の欠陥がないことを保証します。

1. 保証は最初の顧客に対しては車両の初度登録日から 36 か月の期間が満了するまで有効であり、その後の所有者に対しては残りの期間、車両の初度登録日から 36 か月が満了するまで有効です。

2. 番目以降の所有者が保証を受けるには、2 番目以降の所有者は最寄りの Royal Enfield サービスディーラーに車両の購入について通知し、Royal Enfield から要求されたフォームに必要な詳細事項を記入する必要があります。

3. 保証は Royal Enfield 認定サービスディーラーのオーナーズマニュアルに記載されているスケジュールに従って、それぞれの期間 / 走行距離の範囲内ですべてのサービスを受けた場合にのみ適用されます。

一般的な 保証条件と条項

4. 保証期間中、Royal Enfield の義務は検査の結果、部品に製造上の欠陥があると判断された場合にのみ、車両の部品を無料で修理 / 交換することに限定されます。交換された欠陥部品は Royal Enfield の所有物となります。
5. この保証は製造上の欠陥がある純正部品の修理または交換に明示的に限定されており保証の唯一の救済手段となります。
6. 適用法によって許容される最大限の範囲において明示的か黙示的かを問わず、その他のいかなる保証も一切放棄します。ここで言及される黙示的保証の排除は適用法によって禁止される範囲には適用されません。
7. 保証は以下の場合には適用されません。:
   (a) 保証修理 / 交換に使用されるオイル、オイルフィルター、ブレーキフルード、クーラント、燃料、グリスなどを含むこれらに限定されない消耗品は保証の対象外となり、それらの消耗品はお客様の負担となります。
   (b) お客様は製品またはその交換部品の修理から生じる、または製品またはその交換部品の取り付けから生じるすべてのリスクと責任を負います。保証期間中に製品またはその一部が会社によって承認されていない人物によって、取り外し、変更、改ざん、調整、修正、解体、修理、または何らかの方法で取り扱われた場合、この規約は直ちに有効でなくなり、最初から無効となり、いかなる効力も持ちません。
   (c) メッキ部品、塗装、ゴム部品、軟質部品、ガラス部品、プラスチック部品などの通常の経年劣化または錆び。オイルフィルター、エアフィルターペーパーエレメント、コントロールケーブル、ブレーキシュー / ブレーキパッド / ブレーキディスク、クラッチプレート、ドライブチェーン＆スプロケットキット、ステアリングボールレース、電気機器、配線ハーネスなど、通常の摩耗や損傷を受ける部品。推奨グレード以外の潤滑油、燃料、または不適切なレベルの使用により故障が発生した場合。

(d) 純正部品以外または付属品以外の使用、適切なメンテナンスの欠如、誤った運転習慣による損傷。車両の性能に影響を与える改ざんによるエンジン管理システム部品（ECU、スロットルボディ、センサーなど）の損傷。事故、衝突、怠慢、乱用、誤った取り扱い、火災、または天災などにより損傷した部品。。

(e) わずかな振動、オイル漏れ、エキゾーストパイプの曲がりや触媒領域 / サイレンサー / ソフトまたはハードショックアブソーバーの変色など、車両の品質や機能に影響を与えるとは認められない異常。

(f) エキゾーストパイプとサイレンサーの変色は使用中に自然に起こる現象であるため、保証は適用されません。

(g) サイドカー、トレーラーヒッチなどの非承認アクセサリまたは部品の取り付け、または追加の電気負荷によって生じた欠陥または損傷。

(h) 認定されていないサービスディーラーで整備または修理された車両。

(i) 競技 / レース / ステージラリー / スタント / ジャンプ / アクロバットなど、または類似の活動に使用された場合。車両はそのような目的や使用のために設計または意図されていません。

(j) 電球、ヒューズなどの電気部品や、アーク溶接による修理での ECU を含む電子部品の故障。

(k) フレームの一部に改ざん / 穴あけ / 溶接の跡がある車両が見つかった場合。

(l) ブレーキの調整、燃料システムの洗浄、エンジンの調整、その他の調整などの通常のメンテナンス作業。

(m) バフ仕上げ / 塗装 / 粉体塗装された製品等の酸化

(n) 戦争行為、天災または自然災害、地震、台風、竜巻、洪水、火災またはその他の類似の災害、暴動、テロ行為などを含むがこれらに限定されない、あらゆる不可抗力事象により生じた損害。

(o) 車両またはその部品の不適切な組み立て、メンテナンス、保管、使用によって生じた損傷、故障、損失。

8. Royal Enfield 認定の部品とアクセサリーのみを使用してください。特定の他のメーカーの性能部品を使用すると、車両の保証が受けられなくなります。

9. 以下の場合、保証は無効となります。

(a) 車両がレクリエーションや交通以外の目的で使用された場合

(b) 車両が何かしらの方法で改造されている場合

(c) 車台番号 / 識別コードが削除、汚損、変更、消失、または除去されている。

10.以下の事項は本保証の条件および規約から明示的に除外されます。

(a) 元の保証対象部品または付属品が Royal Enfield 認定ディーラーによって取り付けられた場合を除き、この保証に基づいて交換部品を取り付けるための人件費。

(b) Royal Enfield 車両モデル用に設計または推奨されていないアクセサリを改造して使用したり、Royal Enfield 車両モデルに取り付けたりしたもの。

11. Royal Enfield はすべての保証請求について最終決定する権利を留保します。

一般的な 保証条件と条項

12. Royal Enfieldは、以前に供給された車両にこれらの変更を取り付ける義務を負うことなく、車両の設計に変更を加える権利を留保します。

13. Royal Enfieldは、お客様（顧客）による車両/その部品および規定の付属品の購入/車両の整備/保証期間中の適用可能な保証の請求の結果として、お客様またはお客様と関係のある第三者（お客様の配偶者、家族、親戚など）に関する機密データおよび/または個人データと情報を受け取る場合があります。そのようなデータはお客様から、または他のソースから受け取る場合があり一部の機密データ/個人データは、Royal Enfieldの内部セキュリティシステムまたはその他の手段によって直接的または間接的に記録される場合があります。Royal Enfieldは関連性のある限定的な目的でそのようなデータを処理する場合があります。この点に関してお客様は以下に明示的に同意するものとします。

(a) Royal Enfield による、お客様またはお客様に関連する第三者に関する機密性の高い個人データおよび情報の処理。

(b) 限定された目的のためにお客様に関する機密性の高い個人データおよび情報を収集および処理すること。

(c) Royal Enfieldが保有する、お客様またはお客様と関係のある第三者に関する機密性の高い個人データおよび情報をRoyal Enfield の全世界の組織のサービスプロバイダー、ディーラー、サプライヤー、アドバイザー、オフィス、および通常の業務過程または法律により第三者への開示が求められる第三者に世界規模で転送すること、およびマーケティング資料、ビデオなどでお客様の個人画像および音声を使用すること。

一般的な 保証条件と条項

上記 13 項で明示された同意を取り消す場合は、support@royalenfield.com に電子メールを送信して同意を取り消す旨を明記することに同意するものとします。また、Royal Enfield は適用法に従い合理的な期間内に Royal Enfield の記録から入手可能なお客様に関するすべての機密データおよび / または個人データを削除するものとします。

14.この保証違反に対する唯一の救済は Royal Enfield の選択により欠陥のある材料、コンポーネント、または製品の修理または交換とします。この保証に規定されている救済は、この保証違反に対してすべての人が利用できる唯一の救済です。明示的または黙示的な保証、その他の契約、過失、その他の不法行為などから生じたかどうかにかかわらず、Royal Enfield はいかなる人物に対しても、いかなる種類の偶発的、結果的、または特別の損害に対しても責任を負いません。この結果的、偶発的、および特別の損害の除外は、この唯一の救済が本来の目的を果たせなかったという認定とは無関係であり、その認定後も存続します。

15. 保証の免責 : ここに明示的になされた保証を除き Royal Enfield は事実上、または法律、法令またはその他の方法により、明示的または黙示的にいかなる保証または表明も行いません。

16.一般保証はインドの法律に準拠するものとし、お客様はインドのニューデリーの裁判所の専属管轄権および裁判地に同意するものとします。

ボーダレス保証条件および条件

RE ボーダレス保証（個人輸入により国外に輸出されたバイクには適用されません）には、以下の条件が適用されます。



1. ライダーは Royal Enfield 正規販売店による確認のために、メンテナンスおよびサービス記録、所有権の証明、車両登録書類（原本 / コピー / ソフトコピー）を携帯する必要があります。
2. 定期メンテナンス サービスはオーナーズ マニュアルのスケジュールに従って、それぞれの期間/キロメートルの範囲で、Royal Enfield 認定ディーラーワークショップ / サービス センターから受けられます。
3. Royal Enfield 認定ディーラーワークショップ / サービスセンターの義務は検査の結果、部品に製造上の欠陥があると判断された場合に限り車両の純正部品を無償で修理 / 交換することに限定されます。交換された欠陥部品は適切な検証後、Royal Enfield の独占所有物となります。
4. ライダーは自らの費用と手段で Royal Enfield 認定ディーラーのワークショップ / サービスセンターまで車両の輸送を行うものとします。

ボーダレス保証条件および条件

5. Royal Enfield 認定ディーラーのワークショップ / サービス センターは可能な限り最短の時間で車両をお届けできるよう努めます。ただし、特定の国で必要な排出ガス規制 / 国固有の認証済みスペアパーツが入手できるかどうかによって、サービス時間 / 期間が通常より長くなる / 延長される場合があります。
6. Royal Enfield 正規販売店ワークショップ / サービスセンターは、フォグランプ、高出力ランプ、アフターマーケットホーン、携帯電話充電器、ナビゲーターなどの電気または電子部品を含む非純正スペアパーツおよびアクセサリの分解、再組み立て、または取り外し、再装着の際には最大限の注意を払います。ただし、Royal Enfield 正規販売店ワークショップ / サービスセンターは車両の整備 / 修理中に非純正スペアパーツやアクセサリを組み立てるための特別なツール / スキルなどが利用できないことによる破損 / 損傷 / 誤動作 / 再装着不能については責任を負いません。
7. Royal Enfield および Royal Enfield の正規ディーラーおよび / またはその販売代理店は車両の整備 / 修理の遅れによる時間 / 金銭の損失を含むいかなる損失についても責任を負わず、そのような場合の宿泊、その後の移動などの手配はライダー自身の責任となります。
8. 車両をさらなる修理のために別の工場に牽引する必要がある場合、または本国送還のためにライダーの母国に牽引する必要がある場合、それはライダー自身の費用とリスクで行われるものとします。
9. 残りの利用規約は一般保証の場合と同様となります。
10. ボーダレス保証はインドの法律に準拠するものとし、お客様はインドのニューデリーの裁判所の専属管轄権および裁判地に同意するものとします。

最新の認定サービス ネットワークについては、https://www.royalenfield.com/in/en/locate-us/service-centres をご覧ください。
海外旅行中に Royal Enfield 正規販売店からの保証サポートやアドバイスが必要な場合は、
www.royalenfield.com/borderless-warranty/ にアクセスして詳細をご確認ください。

お客様の責任

1. お客様は問題が明らかになった時点で直ちにさらなる損害を防ぐためにあらゆる可能な措置を講じ、そのような損害から合理的な期間内に Royal Enfield 認定サービスディーラーにその損害を通知するものとします。

2. Royal Enfield が製造した車両を購入することにより、お客様は車両の所有、所有権、使用、または輸送に関して適用されるすべての法律および国際法を確認し、それに従う責任を負うことになります。お客様は適用される法律に違反して車両を購入、所有、輸送、または使用したことから直接的または間接的に生じるすべての請求について Royal Enfield を補償し、免責することに明示的に同意します。Royal Enfield は正規ディーラーから購入した車両の誤用については責任を負いません。

責任の制限

このポリシーに矛盾する内容がある場合でも、この保証に基づく Royal Enfield の責任は独自の裁量で欠陥のある車両を修理することに限定されます。いかなる場合でも Royal Enfield は、間接的、特別、結果的、偶発的な損害、人身または財産への傷害、時間の損失、商業的損失、不便、車両の使用に起因するその他の偶発的、懲罰的、結果的な損失に対して責任を負わないものとします。

排出 ガ ス 保証

Royal Enfield は、通常の使用において同社の車両のガス状汚染物質の排出に影響を与える可能性のある部品に以下の保証が適用されることを証明します。

この排出ガス保証は、初度登録日から 30,000 km/3 年間のいずれか早い方まで有効であり、オーナーズマニュアルに規定されている保証方針、条件、義務に加えて、これらと並行して適用されます。

Royal Enfield はさらに、Royal Enfield 認定サービスディーラーによる検査で車両が指定された排出基準を満たしていない場合、認定サービスディーラーが必要な是正措置を講じ、独自の裁量で必要な排出基準を満たすために排出制御システムの部品を無料で修理または交換することを保証します。

排出保証関連部品の保証条件を決定するための検査方法は、Royal Enfield および / または当社の認定サービスセンターの独自の裁量で決定され、そのような検査の結果は最終的かつ拘束力を持ちます。検査で部品の保証条件が確立されていない場合、Royal Enfield は部品の費用に加えて、検査費用の全額または一部を顧客に請求する権利を有します。排出ガス保証に基づいて部品が承認された場合、Royal Enfield は必要に応じて部品を無料で交換します。ただし、燃料、潤滑油、溶剤などの消耗品は実際の金額に応じて顧客に請求されます。

排出 ガ ス 保証

排出保証の対象となるコンポーネントまたは関連部品のいずれかが単独で交換できない場合、Royal Enfield は適切な修理によりアセンブリ全体またはアセンブリの一部を交換する独自の裁量を有します。

Royal Enfield は排出保証の対象となるコンポーネントの修理または交換に加えて、結果的に車両の必要な修理を行うか、部品を交換する権利を留保します。使用中の排出基準への準拠を確立するためです。このような修理 / 交換はお客様に請求されます。

保証に基づいて交換のために取り外されたすべての部品は Royal Enfield の所有物となります。

Royal Enfield は最寄りの認定サービスディーラーへの車両の輸送費用、または Royal Enfield および / またはその認定サービスディーラーによる検査および修理期間中にバイクが利用できないことによる損失について責任を負いません。

Royal Enfield は使用中の排出基準に準拠しなかったために法定当局から課される可能性のある罰金について責任を負いません。

車両の排出をチェックするために発生した費用は、お客様の負担となります。

排出ガス保証は車両の初度登録日から本書に規定されているすべての条件が満たされている限り、車両の所有権の変更に関係なく適用されます。

排出 ガ ス 保証

こ の 保証 は 、お 客 様 が 以下 の 条件 を 満 た し た 場合 に 適用 さ れ ま す

- オーナーズマニュアルに記載されているすべての重要な指示とその他の注意事項を遵守している。
- いかなる状況でも Royal Enfield が推奨する潤滑油と燃料を使用している。
- Royal Enfield のガイドラインに従って定期的にメンテナンスを実施し、その詳細を点検記録簿に記入している。
- オーナーズマニュアルの指示に従って車両をメンテナンスおよび使用し、排出ガス基準に準拠するために必要な修理および調整を行ったにもかかわらず、排出ガス基準に準拠していないことが判明した場合は、直ちに最寄りの Royal Enfield 認定サービスディーラーにご連絡ください。
- 排出ガス保証を請求するには、有効な汚染制御証明書の提示が必要です。
- 検証の詳細を記載したオーナーズマニュアルと記録簿を作成します。
- 車両の初度登録日からオーナーズマニュアルに指定されている車両のメンテナンスをカバーする領収書を発行している。
- 有効な保険証明書と RTO 登録証明書 (R.C. ブック) を発行する。

排出 ガ ス 保証

排出ガス保証は、以下の場合には適用されません

- 有効な汚染制御証明書が発行されていない。
- 車両がメンテナンス チャートに記載されているサービススケジュールに従って Royal Enfield 認定サービスディーラーによってメンテナンスされていない。
- 車両が異常な使用、乱用、放置、不適切なメンテナンスを受けたか、事故に遭った。
- Royal Enfield が指定および承認していない交換部品が使用されている。
- 車両またはその部品が、許可されていない方法で改造、改ざん、変更、または交換されている。
- オドメーターが機能していないか、オドメーターやその表示が変更または改ざんされているため、実際の走行距離を簡単に判断できない。
- 車両が競技、レース、ラリー、あるいは記録を樹立する目的で使用された。
- Royal Enfield または認定サービスディーラーによる検査で、車両の使用およびメンテナンスに関するオーナーズマニュアルに規定されている条件のいずれかが違反されていることが判明した場合。
- 車両がオーナーズマニュアルまたは車両販売時に顧客に渡されたその他の文書で Royal Enfield が指定するもの以外の不純物が混入した / 鉛が混入した燃料または潤滑油を使用して走行されていた。

排出 ガ ス 保証

- 排出関連部品が改ざんされている。
- 排出ガス保証期間中に発生したサービスおよび部品関連の請求書がすべて発行されていない。
- 排出ガス保証期間中に車両に対して行われたすべてのメンテナンス作業が記録簿に記録されていない。

法律を守るためのヒント

- 必ず認可された排出ガス検査センターで車両が排出ガス規制を満たしているか検査を受けてください。
- 法律で定められている場合は、有効な汚染制御証明書を常に携帯してください。

汚染を削減するためのヒント

- オーナーズマニュアルに記載されているとおりに Royal Enfield 認定サービスディーラーで定期メンテナンスを確実に行ってください。
- 信頼できる燃料ポンプからの無鉛プレミアムガソリンのみを使用してください。
- 使用する燃料に不純物が含まれていないことを確認してください。
- オーナーズマニュアルで推奨されている正しいスパークプラグを使用してください。
- オーナーズマニュアルに記載されているグレード / ブランドの推奨事項に従って潤滑剤を使用してください。

燃料 蒸 発 ガ ス 防止 装置 保証

以下の保証は蒸発排出制御システムに適用されます。

Royal Enfield は、最初の所有者とその後の各所有者に対して、この車両が販売時に蒸発排出制御システムで指定された適用規制に準拠するように設計および製造されていること、この車両に取り付けられた蒸発排出制御システム関連部品にこの車両が適用規制を満たさなくなる原因となる材料および製造上の欠陥がないこと、車両の初度登録日から 24 か月の期間を保証します。

保証期間は、車両が最初に登録された日、または車両がデモンストレーターまたは展示および / または試乗車として使用された最初の日から起算されます。

以下の項目は、蒸発ガス防止装置の保証の対象外です。

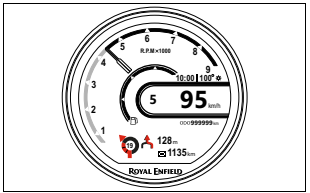
1. オーナーズマニュアルに指定されているように、誤用、改造、事故、または定期メンテナンスの不履行の結果として発生した可能性のある故障。
2. 蒸発排出ガス制御システム（燃料タンク、燃料タンクキャップ、キャニスター、パージバルブ、スロットルボディ、蒸気ホース、燃料ホース、ホースコネクタで構成）の一部を、Royal Enfield で認定されていない部品と交換、取り外し、または変更したこと。
3. 時間の損失、不便、車両の使用不能、またはその他の結果的な損失または損害。
4. オドメーターが改ざんされている、またはスピードメーターケーブルが何らかの理由で切断されている、または破損していてすぐに交換されていないため、正確な走行距離を測定できない車両。
5. 燃料ホース、ベーパーホース、ガスケット、ゴム部品などの部品の通常の劣化。

必要なメンテナンスの推奨事項

車両の定期メンテナンスは指定された間隔で実施することをお勧めします。また、蒸発ガス排出制御システムのメンテナンスは Royal Enfield 認定サービスディーラーで、純正の Royal Enfield スペアパーツのみを使用して実施する必要があります。

無線 設備 認証

トリッパーダッシュ



JAPAN

R 201-240244

サービス /メ ンテナンス記録

S.No	サービスの種類	スケジュール	日付	ジョブカードNo.	km	ディーラーコード	サービスの簡単な詳細

配線 図

免責事項

配線回路の修理およびその他の電気整備はRoyal Enfield認定サービスディーラーでのみ行うことをお勧めします。これに従わないと電気システムが損傷し、車両の保証が無効になる可能性があります。



注記：車両の排気センサー構成を確認し、適切な配線図を選択してください。

備考

備考

備考

備考

ROYAL ENFIELD

ROYALENFIELD.COM

Part No.RAM00944/A

RAM00944/A

Edition: 10th September 2025